

50年のあゆみ

西暦	和暦	月日	協会事項	社会の動き
1973	昭和48	3月6日	設立準備委員会設置（遠山病院、岩手放送、国保連、岩手日報、農協中央会、盛岡市医師会）	3月「よど号」ハイジャック事件
		7月9日	任意団体岩手県予防医学協会として発足、寄生虫卵検査を中心に業務を開始（職員4人）	5月 衛生検査技師法改正公布
		6月	「寄生虫講演会」開催。演題「寄生虫感染の現状と予防対策」新潟大学医学部長 大鶴正満教授	9月 厚生省キノホルム販売禁止を指示
		3月20日	財団法人岩手県予防医学協会として岩手県知事の認可を受ける（岩手県指令第228号）	9月 岩手県で第25回夏季、秋季国体開催
		3月2日	遠山病院理事長遠山美知が初代理事長に就任	4月 県企画部公害課、県公害センター発足
		11月	（財）日本寄生虫予防会および（財）予防医学事業中央会の岩手県支部となる	6月 雫石町上空で自衛隊機が全日空機に追突
		4月1日	岩手県農協婦人部より貧血検査の委託を受け、農村巡回検診を開始するとともに、本格的に検診業務を開始	10月 県内75歳以上の老人の医療無料化
			前沢町住民検診で、県内初の検診車による循環器系検診を実施	2月 冬季五輪札幌大会
			遠山病院内（盛岡市下橋町）より、旧済生会病院（盛岡市清水町）の2階に移転	5月 沖縄返還
			（社）全国労働衛生団体連合会会員となる	6月 労働安全衛生法公布
			巡回検診で盛岡保健所から移動診療所として許可される（盛岡総指令第4716号）	1月 老人医療費無料化制度を実施（70歳以上）
			循環器系検診車「あおぎり1号」を配備	
			第一回健康診断事業連絡会議を開催（岩手労働基準協会との事業所検診に関する会議）	

西暦	和暦	月日	協会事項	社会の動き
1978	昭和53	5月	北日本心臓血管病予防対策推進連絡協議会の設立に参加し、会員となる	6月 乳児健康診査制度創設
		4月	岩手県より登録衛生検査所の認可を受ける	6月 結核予防法改正
		3月16日	岩手県より登録衛生検査所の認可を受ける	6月 雇用保険法公布
		3月16日	事務局長奥山春蔵が退任し、業務・検査部長栗原歌が事務局長就任	12月 結核予防法改正
		11月27日	「昭和48年事業結果報告会」開催（岩手県民会館）	12月 雇用保険法公布
		9月	循環器検診車購入「あおぎり2号」（日本自転車振興会と県共済連の補助）	5月 作業環境測定法公布
		12月	医学講演会を開催（脳卒中・心臓病の予防について）岩手県教育会館	10月 厚生省、フェニールケトン尿症予防の乳児検診尿検査を廃止し、昭和52年度から血液検査（カスリー法）に切り替えることを決定
		3月16日	主催・日本心臓財団・岩手県・岩手県医師会・岩手医科大学・岩手県予防医学協会（日常における脳卒中予防について）講師・岩手県医師会常任理事 荻野勤治 他 岩手県民会館を会場に、市町村保健担当者、養護教諭、一般市民ら450人が参加	7月 厚生省、先天性代謝異常検査制度を創設（フェニールケトン尿症等を対象とする）
		3月16日	胸部X線装置を購入（労働省補助）	10月 福岡力ネミ訴訟、患者側の全面勝訴
			検診車を購入（労働福祉事業団の融資）	3月 学校保健法改正（法律14号）
			巡回多項目検診、胸部X線検診車による結核検診、一般健康診断、じん肺検診を開始	
			農協共済連より、循環器検診車貸与される（あおぎり5号）	

Thanks
50th
2020
Anniversary

第4章 資料編

50年のあゆみ

西暦	和暦	月日	協会事項	社会の動き
1978	昭和53	7月20日	岩手労働基準局（現・岩手労働局）より作業環境測定機関として認可を受ける	5月 植村直己、単独犬ソリで北極点到達
		7月26日	寄付行為が改正され理事長を会長に改める	6月 宮城沖地震 本県被害34億円
		8月11日	会長遠山美知が退任し岩手県医師会長佐々木一夫が会長に就任	
1979	昭和54	9月29日	協会のシンボルマーク決定（盛岡市 松好志郎氏案）	1月 盛岡市で第34回冬季国体スケート競技会開催
		9月	循環器検診車購入（あおぎり6号）（労働省、日本自転車振興会の補助）	1月 世界最長の上越新幹線大清水トンネル（全長22・2キロ）貫通
		10月5日	盛岡市で第7回北日本心臓血管病予防大会を開催 特別講演「成人病のすべては個人の習慣病」聖路加看護大学長 日野原重明 シンポジウム「検診事後指導の効果的な進め方」岩手県民会館を会場に、500人が参加	8月 厚生省、肝炎研究連絡協議会、慢性肝炎の予防、治療法確立を発足
		10月25日	学術専門委員会として学校保健専門委員会および循環器系検診専門委員会を設置	
1980	昭和55	7月30日	施設を現在の農村管理センター（盛岡市永井）へ移転	6月 厚生省、老人医療対策本部設置
		8月23日	盛岡保健所から付属診療所の認可を受ける（保健指令第51―18号）	7月 鈴木内閣発足
		9月16日	一日人間ドックを開始	10月 県高次救急センター落成
		10月1日	岩手県民保健センターを開設	10月 県立博物館落成
		10月18日	創立10周年および県民保健センター開設記念式典を開催	10月 低温と日照不足による戦後最大の冷害（作況指数60）のため 冷害被害本県724億円になる

西暦	和暦	月日	協会事項	社会の動き
1980	昭和55	11月20日	第1回「健康管理担当部課長会議」を開催（市町村、系統農協の保健担当者との会議）	12月 「臨床検査技師および衛生検査技師に関する法律」（一部改正法公布）（衛生検査所が義務登録制となる）（施行56・3・6）
		12月18日	消化器系専門委員会を設置	1月 レーガン米大統領就任
		4月	中央労働災害防止協会の中小企業労働者健康管理事業助成制度に係る健康診断名簿登載機関となる（03―01）	2月 厚生省、昭和55年の人口動態統計を発表（死亡順位の第1位が脳卒中からガンになる）
		7月	（社）全国労働衛生団体連合会の鉛検査、名簿登載機関となる	5月 ローマ法王パウロ2世狙撃され重傷
		7月4日	佐々木一夫会長逝去	7月 全国農協中央会長に岩持静麻農協4連会長が就任
		7月23日	臨時理事会で理事岩動隆一を会長に選出	
		11月24日	「児童生徒の諸検査、検診に関する打合せ会」を開催	6月 早池峰山、国定公園に指定
1982	昭和57	3月26日	会長岩動隆一が名誉会長に、岩手県医師会長八木義郎が会長に就任	6月 東北新幹線 大宮―盛岡間開業
		4月	学童の脊柱側弯検診を開始	8月 老人保健法公布（58・2・1施行）
		5月10日	広報誌「健康いわて」創刊	10月 県内企業倒産過去最悪 1年で206件
		6月	国際家族計画組織活動セミナー一行（12カ国14人）が来訪	10月 厚生省、国民医療費適正総合対策本部設置
		9月10日	第15回全国保健衛生大会（岩手県民会館）において日本公衆衛生協会会長賞を受賞	

西暦	和暦	月日	協会事項	社会の動き
1983	昭和58	2月	生化学自動分析装置SMAc購入	3月 花巻空港ジェット空港として開港
		4月	政府管掌健康保険成人病予防健診の指定機関となる	6月 厚生省にAIDS研究班が発足する
		6月	循環器検診車購入（あおぎり8号）（日本自転車振興会の補助）	10月 東北大学部付属病院で日本初の体外受精児誕生
		8月25、26日	予防医学事業推進全国大会（岩手県民会館）を開催	12月 国内2人目の体外受精児、一関病院で誕生
1984	昭和59	2月1日	岩手県医師会から委託を受け心電図解析センター業務を開始	4月 三陸鉄道開業
		4月1日	外部委託（㈱岩手電子計算センター）による検診の統計処理をコンピュータ化する（多項目・循環器系検診、婦人の健康診査、一般健康診断、学童心臓検診）	7月 厚生省神経芽細胞腫検査制度創設
		4月	脊柱側弯検診専門委員会を設置	9月 県、新県総合発展計画を策定
		7月24日	国際家族計画組織活動セミナー一行（17カ国17人）が来訪	10月 県民の森で皇太子ご夫妻を迎え、第8回全国育樹祭開催
		9月	呼吸器系検診専門委員会を設置	10月 改正健康保険法施行（被用者本人1割負担導入）
		9月	循環器検診車（あおぎり9号）購入	10月 厚生省、B型肝炎ワクチン製造を承認
		1月12日	学術講演会開催「キャリアクリニックの現状と今後の展望」山梨医科大学第一内科 鈴木宏教授	1月 新日鉄金石、社会人ラグビーでV7
1985	昭和60	2月	胸部X線検診車（あおぎり10号）購入	3月 東北新幹線上野乗り入れ、水沢江刺駅、新花巻駅開業
		3月16日	学術講演会開催「脊柱側弯症検診について」国立療養所千葉東病院 大塚嘉則整形外科医長	

西暦	和暦	月日	協会事項	社会の動き
1985	昭和60	4月	ホルター心電図解析サービスを開始	4月 NTT、日本たばこ産業民営化
		6月	診断用X線テレビ装置購入（日本自転車振興会の補助）	5月 厚生省、B型肝炎母子感染防止制度を創設
		7月26日	第1回健康教育研究会を開催	6月 男女雇用機会均等法公布
		10月	循環器検診車（あおぎり13号）購入	10月 阪神優勝でトラフィバー
		11月1日	専務理事・県民保健センター所長 田島達郎	11月 コロンビアで大噴火、死者2万人
		11月3日	会長 八木義郎、勲五等双光旭日章受賞	
1986	昭和61	2月	胃部X線検診車（あおぎり14号）購入（胃部X線装置は岩手県医師国保組合より貸与）	1月 ミスベースシャトルチャレンジャー爆発乗員7人全員死亡
		3月	事業所巡回胃部検診を開始	4月 ソ連チェルノブイリ原子力発電所で事故 放射能汚染世界各地へ
		3月	水沢市に県南支所を開設、4月より業務開始	6月 厚生省保健医療局に腎不全対策推進会議を設置
		4月	検査健診統計処理コンピュータシステム（日立L―70/45）導入	8月 厚生省、「日本人の肥満とやせの判定表」を策定し発表
		5月28日	専務理事・所長田島達郎が厚生科学研究等功労者として、厚生大田表彰を受賞	11月 伊豆大島・三原山が大噴火、全島民が非難
		6月	中国高齢化プロジェクト一行が来訪	11月 盛岡警察署が盛岡東 西警察署に分割
		7月	研究報告輯を創刊	12月 厚生省保健医療局にA-T-L（成人T細胞白血病）感染予防対策に関する研究班発足

50年のあゆみ

西暦	和暦	月日	協会事項	社会の動き
1986	昭和61	8月30日	結核対策国際研修医師団一行（8人）来訪	
		10月	「85いわて健康づくり推進大会」（釜石市）において副会長加藤十郎、理事増田進、看護課長吉田ミチ、放射線課長乳井博保が保健医療功労賞として県知事表彰を受賞	
1987	昭和62	1月	顧問岩動通行が逝去	1月 岩手県、長寿社会対策指針策定
		2月	胸部X線検診車（おおぎり15号）購入（労働省の補助）	3月 国鉄が115年の歴史に幕
		3月	血液自動分析機購入（東亜医用電子E-3000E-4000）	3月 県立中央病院、旧専売会社跡地に移転し外来診療開始
		3月	生化学自動分析機、購入（日立製作所7150）	5月 天台寺住職に作家瀬戸内寂聴就任
		3月	岩手県成人病検診管理指導協議会の委託を受け、「成人病検診従事者指導講習会（一般健康診査）」を開催	10月 利根川進ノーベル医学生理学賞受賞
		6月	胸部X線検診車（おおぎり16号）を東北電力㈱より譲渡される	12月 盛岡赤十字病院、都南村に移転し診療を開始
		7月21日	国際家族計画組織活動セミナー一行（16力国16人）が来訪	
1988	昭和63	10月16日	第15回北日本心臓血管病予防大会を開催（盛岡市・岩手県医師会館）テーマ「成人病は学童期から」岩手県医師会館を会場に330人が参加	3月 世界最長（53・8キロ）の青函トンネル開業。青函連絡船80年の歴史に幕
		4月	会長八木義郎が名誉会長に、副会長加藤十郎（岩手県医師会会長）が会長に就任	3月 県、医療法による保健医療計画を策定（2次保健医療圏を9つに分ける）
		4月	学童成人病予防検診開始	

西暦	和暦	月日	協会事項	社会の動き
1988	昭和63	8月	岩手県から婦人科検診車を無償譲渡される	4月 道路・鉄道併用として世界最長の瀬戸大橋開通
		8月	婦人科検診車による婦人科検診を開始	5月 労働安全衛生法一部改正
		9月	循環器検診車（おおぎり19号）を購入（日本自転車振興会から補助）	8月 イラン・イラク戦争停戦
		11月2日	第21回全国保健衛生大会（神戸市）で、協会が公衆衛生事業功労者として厚生大臣表彰を受賞	12月 ソ連アルメニア共和国でマグニチュード7.0の大地震発生、死者5万5000人
		11月17日	メキシコ家族計画協会（1人）が家族計画国際協力財団（JOICFP）の招きで当センターを訪問	
		11月25日	B型肝炎に関する学術講演会を開催する。岩手県医師会館を会場に250人が聴講。「ウイルス肝炎の最近の動向」山梨医科大学医学部副学長 鈴木宏	
		4月	先天性代謝異常等検査の一部（先天性副腎皮質過形成症・クレチン症）を岩手県から受託	1月 昭和天皇崩御87歳8カ月
		8月31日	「盛岡さんさ踊り」に初参加	4月 消費税実施（税率3%）
		11月	中央労働災害防止協会より労働者健康保持増進サービス機関の認定を受ける	11月 日本初の生体肝移植手術
		2月	THP事業を本格的に開始	11月 厚生省「医療廃棄物処理ガイドライン」を公表
		3月	県南支所を増築	10月 ノーベル平和賞にゴルバチョフ・ソ連大統領

西暦	和暦	月日	協会事項	社会の動き
1990	平成2	9月29日	創立20周年記念特別講演会を開催「これからの医療―医療法改正を踏まえて―」厚生省健康政策局長 長谷川慧重	
		10月1日	創立20周年記念式典・祝賀会開催	
1991	平成3	4月	第二次コンピュータシステムが本格的に稼働する	3月 岩手健康保持増進等推進協議会設立
		8月	広報誌健康いわて100号記念特別号を発行	9月 ねりんピック91第4回全国健康福祉祭いわて大会開催
		9月29日	専務理事田島達郎逝去	9月 老人保健法等改正
1992	平成4	2月	寄生虫予防指導者セミナー一行（8力国10人）が来訪	2月 W杯スキー盛岡・雫石大会開幕
		4月	大腸がん検診を開始	4月 合併・盛岡市が誕生、都南村編入。盛岡市の人口は約28万人
		4月	骨粗鬆症に関する調査研究を開始	5月 労働安全衛生法一部改正
		7月7日	県南センター（金ヶ崎町）起工式	6月 医療法改正
		9月3日	第10回全国統計実務研修会開催	8月 バルセロナ五輪女子マラソンで有森裕子が銀メダル
1993	平成5	10月9日	学術講演会開催。岩手県医師会館を会場に200人聴講。「ウイルス肝炎の最近の動向―診断および治療の進歩―」山梨医科大学学長 鈴木宏	
		3月20日	県南センターの建物が完成	2月 世界アルペン盛岡・雫石大会開幕
		4月29日	会長加藤十郎が勲五等双光旭日章・県勢功労者表彰を受賞	4月 WHO（世界保健機関）「結核非常事態宣言」
		10月7日	県南センター竣工落成式	6月 皇太子さまと小和田雅子さまの「結婚の儀」

西暦	和暦	月日	協会事項	社会の動き
1993	平成5	11月1日	県南センターで一日人間ドックを開始	8月 細川内閣発足
1994	平成6	4月	骨粗鬆症予防検診を本格的に開始	1月 ロサンゼルス中心にマグニチュード6.6の地震、死者61人、負傷者約9、200人、被害額は3兆円超え米史上最大
		8月	盛岡さんさ踊り職場対抗コンテストで、この年から2年連続グランプリを獲得	3月 「21世紀福祉ビジョン」策定
		10月	専務理事櫻井末男が文部大臣表彰・厚生大臣表彰を受賞	10月 大江健三郎ノーベル文学賞受賞
1995	平成7	2月	会長に岩手県医師会石川育成会長が就任	1月 阪神・淡路大震災発生、マグニチュード7.3、死者6434人、負傷者約4万4千人にのぼり、戦後最大の自然災害
		4月21日	学術講演会開催。岩手県医師会館を会場に200人聴講。「ウイルス肝炎の最近の動向―診断および治療の進歩―」山梨医科大学学長 鈴木宏	5月 オウム真理教の麻原彰晃教祖逮捕
		11月	ヘルスカウンセリング学会セミナー開催	12月 高齢社会対策基本法施行
1996	平成8	4月	本所2階健診室をリニューアル	3月 未熟児難病の特効薬開発で藤沢哲郎岩手医大教授国際医学賞
		6月8日	世界で初めてCRシステムを搭載した胸部検診車（おおぎり31号）を配備	3月 天台寺住職・瀬戸内寂聴に文化庁芸術選奨大臣賞
		6月6日	学術講演会開催。岩手県医師会館を会場に200人聴講。「がんで死なないように、がんにかからないように―最近のがん研究から―」国立がんセンター名誉総長 杉村隆	4月 新盛岡競馬場オープン式典
		7月1日	日中寄生虫予防セミナー一行（14人）が来訪	7月 宮沢賢治生誕100年祭スタート

50年のあゆみ

西暦	和暦	月日	協会事項	社会の動き
1996	平成8	10月	会長に岩手県医師会高橋牧之介副会長が就任	8月 中村直元知事が死去
		10月31日	常務理事栗原耿が厚生大臣表彰を受賞	10月 健康診断結果に基づき事業者が講ずべき措置に関する指針を公表
1997	平成9	1月12日	常務理事栗原耿逝去	3月 J R 秋田新幹線開業
		4月	(財) 結核予防会岩手県支部と統合	4月 消費税の税率を3%から5%に引上げ
		7月	中国 I P 保健衛生訪日団(12人) が来訪	5月 イランでマグニチュード7.1の地震、死者1560人
1998	平成10	1月10日	国際研修結核対策コース一行(24カ国27人) が来訪	6月 健康保険法等改正法成立
		9月	結核予防会岩手県支部として初の結核予防街頭キャンペーンを実施	9月 全国和牛共進会が滝沢村などで開幕
		9月	フリーダイヤル「けんしん何でも相談」を開設	11月 山一証券が自主廃業
		12月	学術講演会開催。岩手県医師会館を会場に100人聴講。「C型肝炎研究の進歩」 広島大学医学部衛生学講座教授 古澤浩司	1月 小沢自由党が旗揚げ
		4月	乳がん検診に乳房X線検査(マンモグラフィ)を導入	2月 郵便番号が7ケタに
		9月17日	がんに関する学術講演会開催。ホテルニューカリナを会場に100人聴講。「マンモグラフィ」を導入した乳がん検診」東北大学医学部外科学第二講座講師 大内憲明「対がん予防戦略」がん集団検診の結果」 岩手医科大学衛生学公衆衛生学講座教授 角田文男	4月 日本版ビッグバン(金融制度改革)スタート
1999	平成11	4月	中国計画育成地域保健訪日団一行(12人) が来訪	7月 火山活動が続く岩手山が火山禁止に
		10月	C R システムを搭載した乳房X線検診車を配備	1月 欧州経済通貨同盟発足、単一通貨ユーロ誕生

西暦	和暦	月日	協会事項	社会の動き
2001	平成13	1月	基本健康診査に肝炎ウイルス検査を追加	12月 皇太子妃雅子さまが女子ご出産
2002	平成14	4月	レイディースドック開始	5月 ソウルでアジア初の日韓共同開催のサッカー・ワールドカップ開会式
		4月	大腸がん検診容器を最新のものへ変更(保存の影響が減少し、より高い精度の検査)	10月 北朝鮮による日本人的拉致被害者5人が24年ぶりに一時帰国
		4月	県内にて乳児を対象とした「胆道閉鎖症マラスクリーニング」が開始(当協会は検査結果の集計をサポート)	10月 ノーベル物理学賞に小柴昌俊東大名誉教授、化学賞に島津製作所の田中耕一
2003	平成15	10月	中国計画生育地域保健訪日団が来訪	12月 東北新幹線盛岡ー八戸間が開業
		4月	L D H、直接・間接ビリルビンの判定基準範囲の変更	2月 スペースシャトル「コロンビア」が着陸直前に空中分解し炎上、乗員7人が死亡
		8月	シニア、一日人間ドック施設の新築工事開始	4月 イラク戦争で米軍がバグダード陥落、フセイン大統領の独裁政権崩壊
		9月	当協会による肝炎ウイルス検診の様子がNHK人気番組「ためしてガッテン」で放送される	5月 宮城県気仙沼市沖を震源とするマグニチュード7.0の三陸南地震発生、県南部で震度6弱を記録
2004	平成16	10月	中国計画生育地域保健訪日団が来訪	5月 健康増進法施行
		10月	大東町が結核対策推進優良市町村として結核予防会から表彰される	7月 鈴木善幸元首相死去
		4月	人間ドックセンターを開設し、シニアドックを開始	

西暦	和暦	月日	協会事項	社会の動き
2004	平成16	4月	厚生労働省より乳がん検診と子宮がん検診の一部を改正した「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針」を発表	12月 インドネシアのスマトラ島沖で起きたマグニチュード9.0の地震で大津波発生
2005	平成17	4月	歯周病検診を全国に先駆けて開始	2月 地球温暖化防止のための京都議定書が発効
		4月1日	個人情報保護法の制定をうけ、方針を制定	3月 愛知万博(愛・地球博) 開幕
		4月	会員制ヘルスサポートシステム「健康げんき倶楽部」開設	4月 結核予防法改正
		4月	日本内科学会などによりメタボリックシンドロームの診断基準が発表される	8月 ハリケーン「カトリナ」が米国南部を直撃。死者約1200人
		10月	県内初の胃部・胸部X線検査併用搭載型検診車あおぎり47号デビュー	10月 郵政民営化関連法案成立
2006	平成18	4月	一日人間ドックへオプシオン検査「ホルター心電図検査」追加	2月 冬季五輪トリノ大会開催
		4月	一日人間ドック健康づくりサポートの一環として卒煙サポートを開設	4月 禁煙治療が保険適用になる
		4月	禁煙外来開設	4月 改正介護保険法施行
		4月	一日人間ドックへオプシオン検査「膀胱超音波検査」を追加	7月 北朝鮮、日本海にミサイルを発射
		9月	介護予防のための生活機能評価を実施	9月 安倍晋三内閣発足
		10月	ダイエット体験教室の開催	10月 全国の高等学校において、必修科目の履修漏れが相次いで発覚
		11月	C R システム搭載の胸部X線検診車(あおぎり40号) 2台目を配備	
		11月	中国地域保健農村生活改善研修訪日団が来訪	

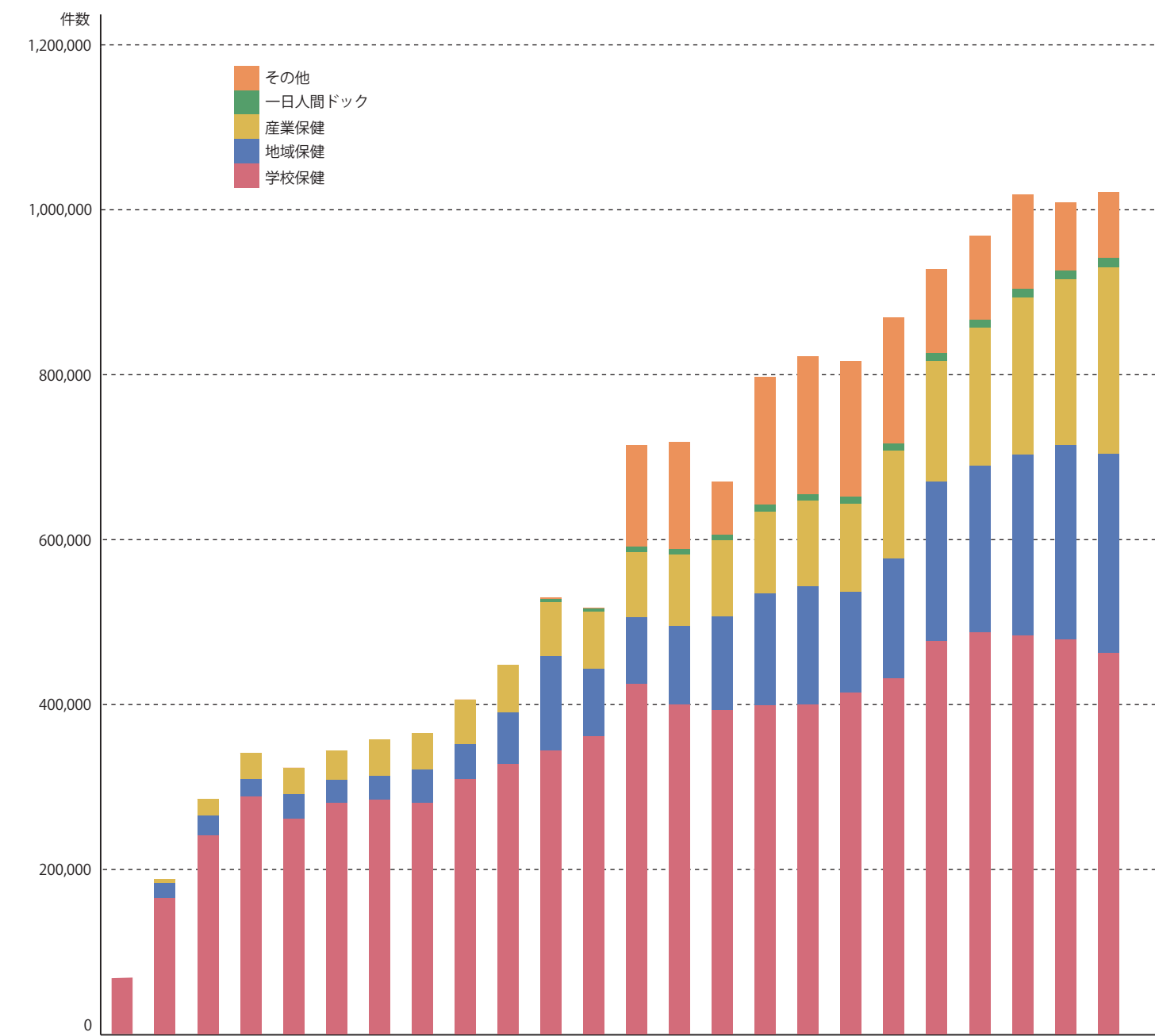
50年のあゆみ

西暦	和暦	月日	協会事項	社会の動き
2007	平成19	3月17日	奥州市において女性のための健康講座「乳がんに負けないために」を開催（これを皮切りに年1回のペースで講演会を開催）	1月 盛岡商が高校サッカー全国V
		4月	人事理念制定	7月 新潟県中越沖でマグニチュード6・8の地震
		4月	歯周病検査を一日人間ドックのオプション検査として追加	9月 福田康夫内閣発足
		7月	中国地域保健農村生活改善研修訪日団が来訪	10月 日本郵政公社民営化
2008	平成20	3月	社会貢献活動としてAED12台を岩手県教育委員会へ、18台を6町村へ寄贈	4月 特定健診・特定保健指導始まる
		4月	特定健康診査・特定保健指導開始	6月 岩手・宮城内陸地震発生。マグニチュード7・2
		4月	ホームページをリニューアル	7月 北海道・洞爺湖サミット開催
		4月	J-STARTの研究へ乳がん検診施設として協力	8月 北京オリンピック開催
		7月	人間ドック・健診施設機能評価認定を受ける	9月 麻生太郎内閣発足
		7月	中国地域保健農村生活改善研修訪日団が来訪	10月 南部陽一郎・小林誠・益川敏英がノーベル物理学賞、下村脩がノーベル化学賞受賞
2009	平成21	10月19日	予防医学事業推進全国大会を開催	5月 裁判員制度施行
		4月	一日人間ドックの肺機能検査項目にCOPD判定を導入	8月 高校野球の花巻東活躍
		11月	中国地域保健農村生活改善研修訪日団が来訪	9月 鳩山由紀夫内閣発足
2010	平成22	4月	メンタルヘルス事業を開始	6月 菅直人内閣発足

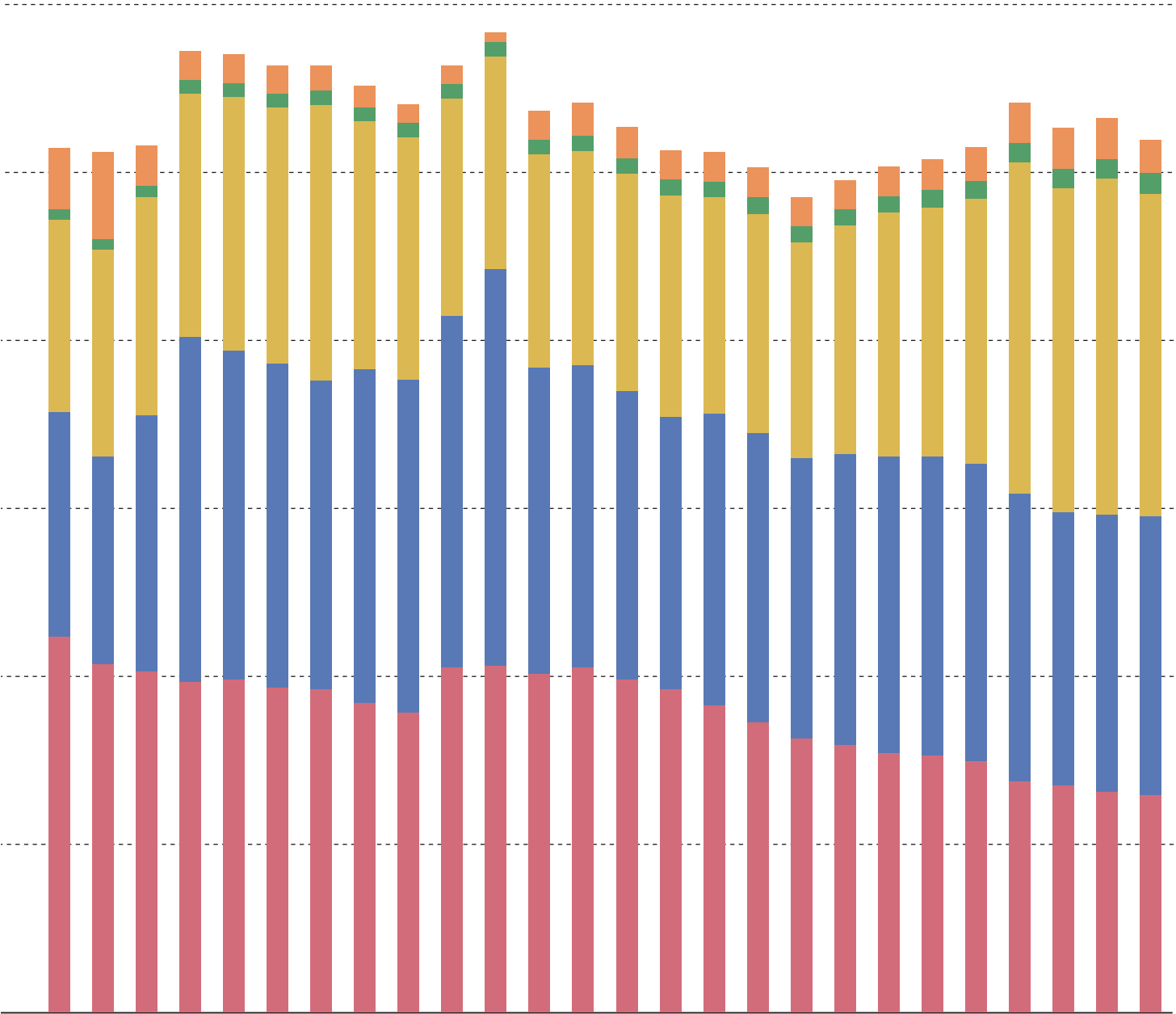
西暦	和暦	月日	協会事項	社会の動き
2013	平成25	12月	協会引越し	12月 「和食」がユネスコ無形遺産
2014	平成26	4月	県医師会長石川育成が協会会長に就任	1月 滝沢市誕生
		4月	Big Watte がグランドオープンし、同時に精密検査外来とヘルシーレストラン食療良を開始	2月 冬季五輪ソチ大会開幕
			Big Watte 人間ドックでは新たに3つの基本コースによる「オーダーメイドドック」を開始	3月 「笑っていいとも」放送終了
			ココロカラダヨロコブ講座開始	4月 消費税8%に
			岩手県脳卒中予防県民会議に参画	4月 三陸鉄道が完全復旧
		7月	幼老統合施設起工	4月 韓国大型客船セウオル号沈没、死者不明304人
		8月	ビッグブルズとのコラボ検診を実施	9月 御嶽山噴火、58人死亡5人不明
2015	平成27	12月	予防医学事業中央会「全国医師協議会」開催	7月 「明治日本の産業革命遺産」世界遺産に
		1月30日	幼老統合事業を開始し、施設名称を「Cocoa（ココア）」とする。	9月 安保関連法成立
		4月	第1回健康フェスタを開催（来場者数522人）	11月 バリで同時テロ130人死亡
		10月	平成27年度盛岡市都市景観賞受賞	12月 ストレスチェックの実施が義務化
		12月	高橋牧之介元会長逝去	
2016	平成28	4月	推定塩分摂取量測定を開始	1月 マイナンバー制度開始
		8月	台風10号により久慈市内にて検診車1台、パ	4月 「学校保健安全法施行規則の一部改正
			ン1台が被災	10月 希望郷いわて国体

西暦	和暦	月日	協会事項	社会の動き
2017	平成29	1月	ヘルゼア・ネクスト導入	1月 トランプ政権発足
2018	平成30	4月	吉田清志画伯の絵画が贈与される	7月 岩手県初芥川賞に沼田真佑氏
		4月	石川会長が旭日中綬章を受賞、県勢功労者表彰	9月 陸上100メートルで桐生祥秀選手9秒98
		8月	盛岡さんさ踊り最優秀賞受賞	12月 大谷選手エンゼルス入団
			精密検査外来施設「ふわり」開設	第3期特定健診・特定保健指導開始
			人間ドックのオプションとして視野検査を開始	11月 大谷選手ア・リーグ新人王
2019	平成31	1月	石川育成会長逝去	1月 菊池雄星投手米マリナーズと4年契約
		1月	蓄電池を備えた検診車を配備	5月 「令和」時代スタート
2020	令和2	2月	県医師会会長小原紀彰が協会会長に就任	
		1月	ロゴ・キャラクターを一新し「アーリー」誕生	新型コロナウイルスが全世界で流行
		1月	第54回全国予防医学技術研究会開催（ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイング）	
		2月	ホームページをスマホ対応しリニューアル	
		6月	ホームページをスマホ対応しリニューアル	
		10月	50周年を迎える	

検査・健診総実施数と分野別実施数

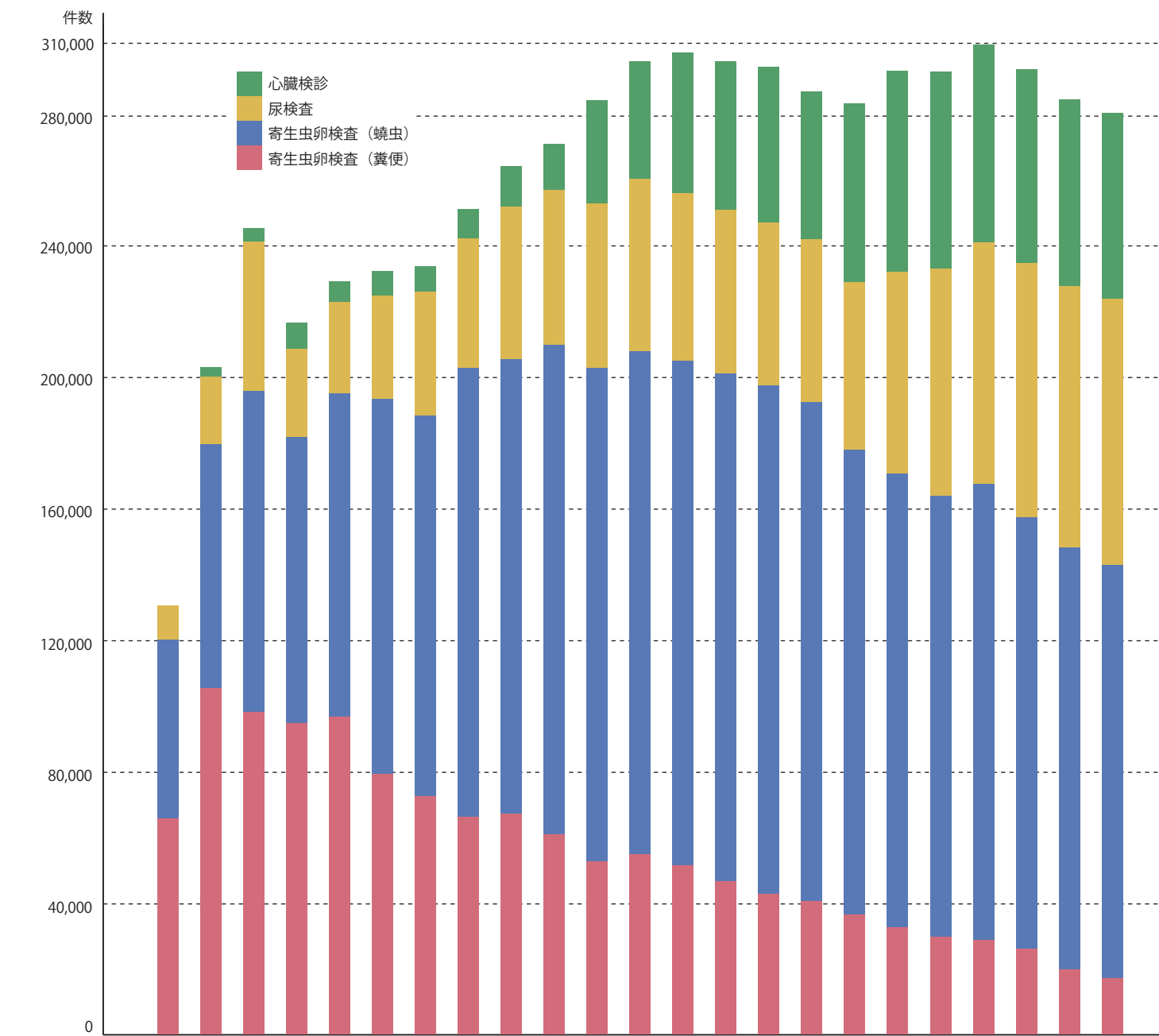


年度	1970	1971	1972	1973	1974	1975	1976	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	
	昭和 45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	平成元	2	3	4	5	
検査・健診総実施数	67,918	187,589	284,903	340,368	322,960	343,754	356,887	364,754	405,711	447,266	530,098	517,548	714,589	718,931	670,133	797,959	822,241	816,858	869,846	928,818	969,582	1,019,481	1,010,116	1,022,839	
学校保健	67,901	165,034	240,571	287,659	260,791	280,261	283,920	280,422	308,879	327,614	344,296	361,699	424,721	399,408	393,479	399,266	399,983	414,505	431,762	477,308	487,360	483,629	479,263	462,066	
地域保健	—	17,683	24,511	21,379	29,653	27,168	28,941	40,065	42,367	62,573	113,763	81,324	80,532	95,568	113,088	135,220	143,424	122,385	145,517	192,874	202,859	219,178	236,062	242,866	
産業保健	—	4,872	19,821	31,330	32,516	36,325	44,026	44,267	54,465	57,079	66,405	69,146	79,929	87,278	92,523	99,625	103,933	106,997	130,843	147,061	167,037	191,812	201,116	225,652	
一日人間ドック	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3,219	4,449	6,645	6,660	7,057	8,228	8,099	8,344	8,807	8,759	9,649	9,976	10,371	11,779	

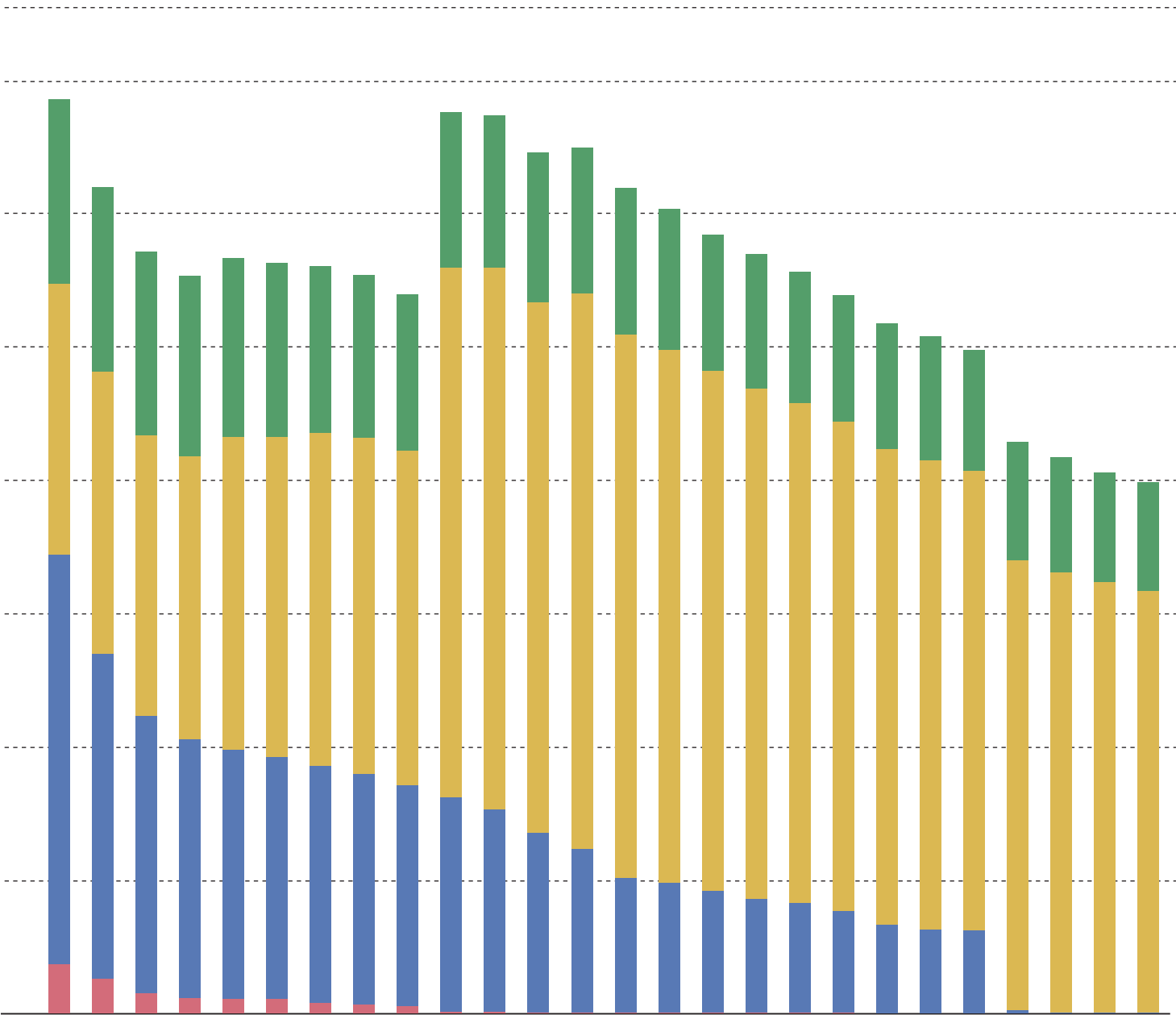


1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	
6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	令和元	
1,029,783	1,025,003	1,033,374	1,145,894	1,142,530	1,128,344	1,128,121	1,103,855	1,082,178	1,127,851	1,168,250	1,074,387	1,084,136	1,054,666	1,027,517	1,025,409	1,006,892	971,641	991,303	1,007,747	1,016,837	1,031,216	1,083,877	1,054,175	1,065,983	1,039,419	
447,209	413,924	405,353	392,591	395,479	386,510	384,588	367,939	356,025	410,543	412,790	402,677	410,643	395,562	384,498	365,051	344,470	325,505	317,880	308,077	304,903	298,251	274,805	269,331	261,840	257,996	
267,388	248,308	305,965	411,797	393,274	386,467	367,486	397,636	398,048	418,442	472,600	365,445	359,754	344,458	324,538	348,018	345,721	334,481	347,042	354,063	357,632	355,148	342,400	326,417	330,422	332,132	
229,717	245,920	259,679	290,727	302,258	305,392	329,520	296,326	288,503	260,155	253,510	254,174	255,658	259,271	264,631	257,699	261,024	257,464	272,512	290,429	296,401	315,625	395,563	386,336	400,886	385,291	
12,624	13,259	14,331	15,609	15,952	16,166	16,618	16,802	17,117	17,304	17,400	17,613	18,432	18,587	18,559	18,667	19,641	18,908	19,116	19,695	20,751	21,386	22,613	22,932	23,794	24,104	

学校保健 主な検査・健診実施数の年度別推移

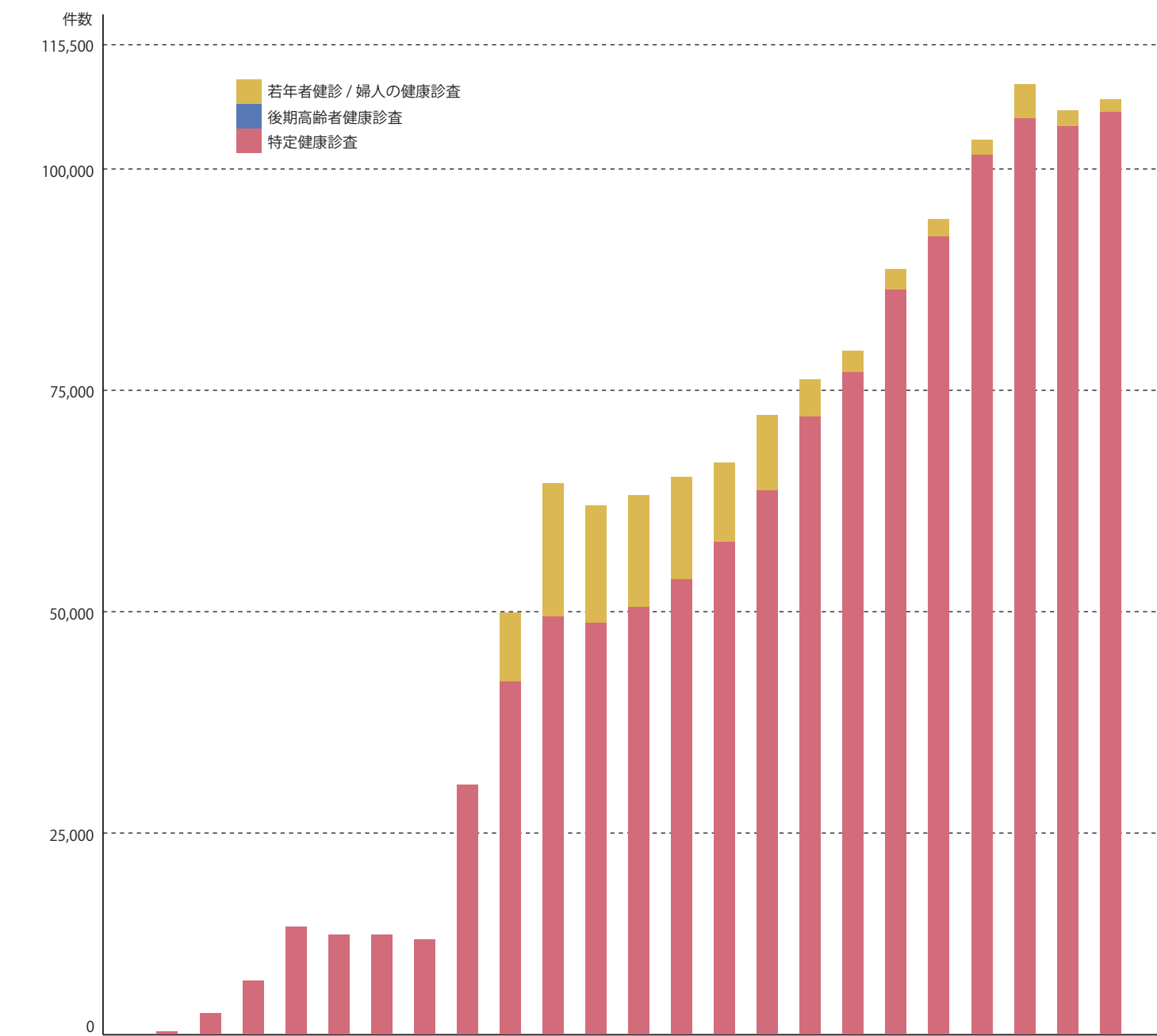


年度	1970	1971	1972	1973	1974	1975	1976	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993
	昭和 45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	平成元	2	3	4	5
寄生虫卵検査 (糞便)	—	66,002	106,006	98,694	95,279	97,243	79,604	72,942	66,635	67,453	61,219	52,974	55,226	51,761	46,863	43,061	40,761	36,726	32,629	29,714	28,849	26,054	19,953	17,204
寄生虫卵検査 (蛭虫)	—	54,852	74,477	98,095	87,550	99,031	115,028	116,516	137,366	139,295	149,727	151,030	153,932	154,474	155,418	155,606	152,728	142,320	139,166	135,161	139,597	132,354	129,032	126,419
尿検査	—	10,434	20,826	45,992	27,007	27,956	31,621	37,930	39,809	46,655	47,585	50,384	52,772	51,290	50,234	49,922	50,073	51,175	61,743	69,494	73,969	77,712	80,241	81,651
心臓検診	—		3,049	4,093	7,989	6,365	7,530	7,867	8,996	12,521	14,023	31,711	36,116	43,170	45,391	47,577	45,214	54,985	61,399	60,483	60,599	59,434	571,32	56,777



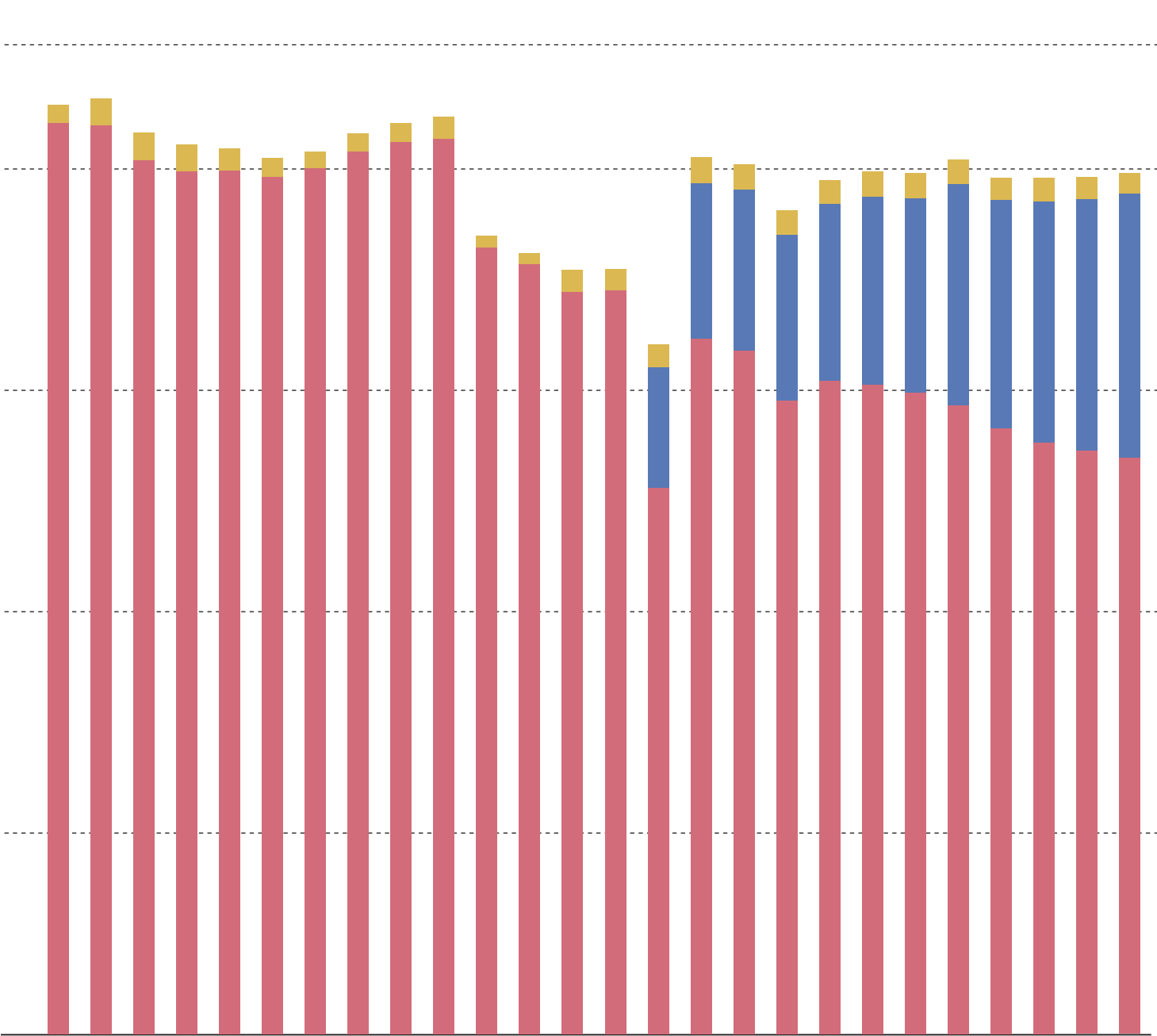
年度	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	令和元
	14,812	10,312	6,056	4,479	4,304	4,164	2,938	2,451	2,004	371	288	218	227	211	186	168	124	114	42	0	0	0	0	0	0	0
	123,396	97,927	83,690	78,089	74,999	73,005	71,666	69,646	66,751	64,733	61,111	54,099	49,258	40,433	39,054	36,526	34,281	32,939	30,622	26,679	25,251	24,848	870	131	86	86
	81,793	85,284	84,548	85,398	94,586	96,691	100,382	101,532	100,816	159,892	163,540	160,294	167,653	164,244	161,017	157,124	154,035	151,085	147,911	143,552	141,474	138,849	135,725	132,727	129,852	127,171
	55,847	55,779	55,656	54,498	53,996	52,601	50,442	48,978	47,288	46,900	46,127	45,119	44,214	44,072	42,401	41,150	40,588	39,450	38,101	37,896	37,596	36,324	35,816	34,813	33,200	32,971

地域保健 主な検査・健診実施数の年度別推移



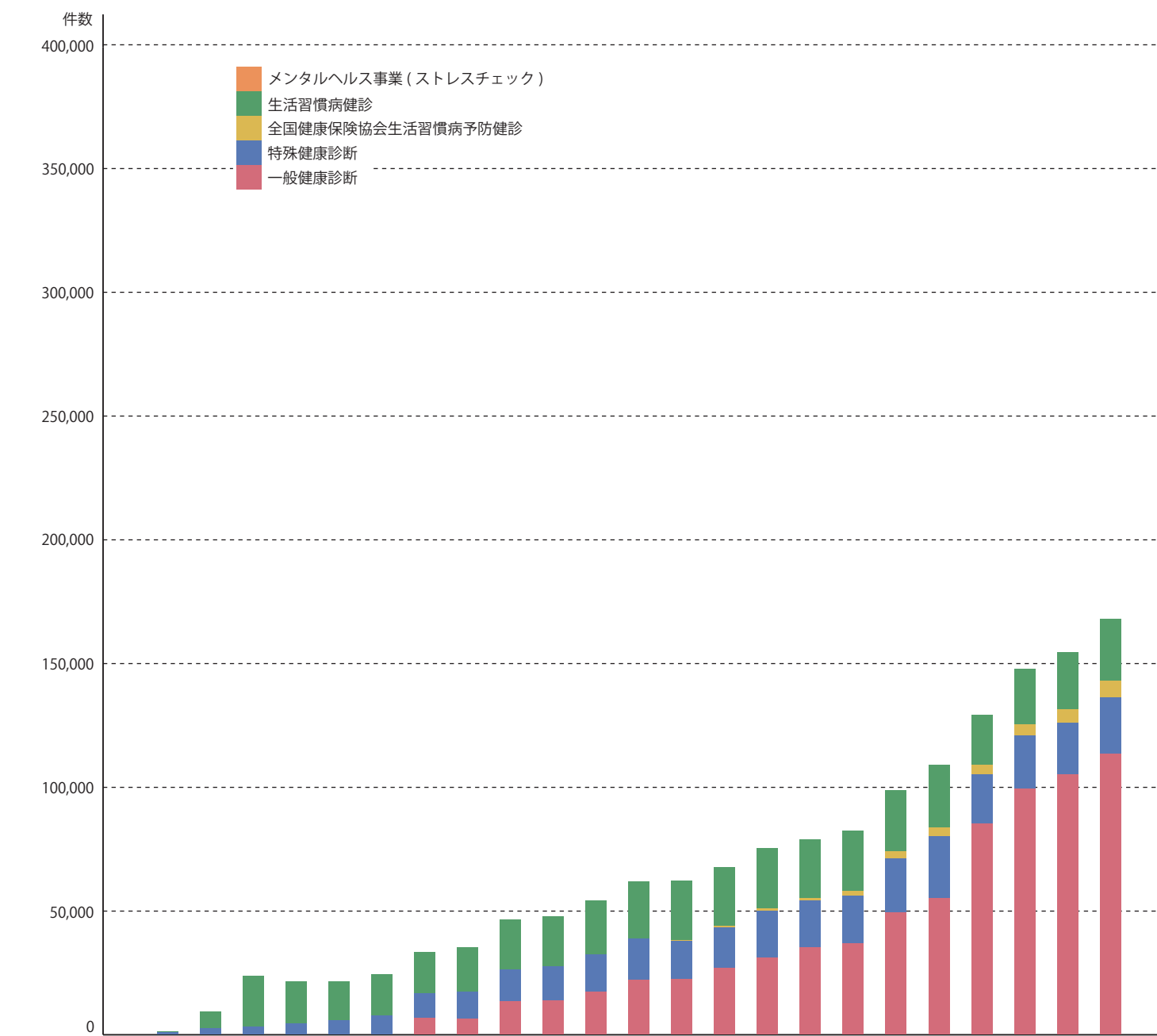
年度	1970	1971	1972	1973	1974	1975	1976	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993
	昭和 45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	平成元	2	3	4	5
特定健康診査	－	317	2,444	6,230	12,594	11,632	11,628	11,081	29,193	41,258	48,862	48,136	49,918	53,208	57,577	63,582	72,208	77,403	87,084	93,290	102,811	107,142	106,164	107,838
後期高齢者健康診査	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
若年者健診 / 婦人の健康診査	－	－	－	－	－	－	－	－	－	8,087	15,639	13,757	13,191	11,976	9,280	8,876	4,387	2,558	2,463	2,117	1,783	3,991	1,927	1,485

■ 平成 19 年度までの数字は、循環器系健診を掲載



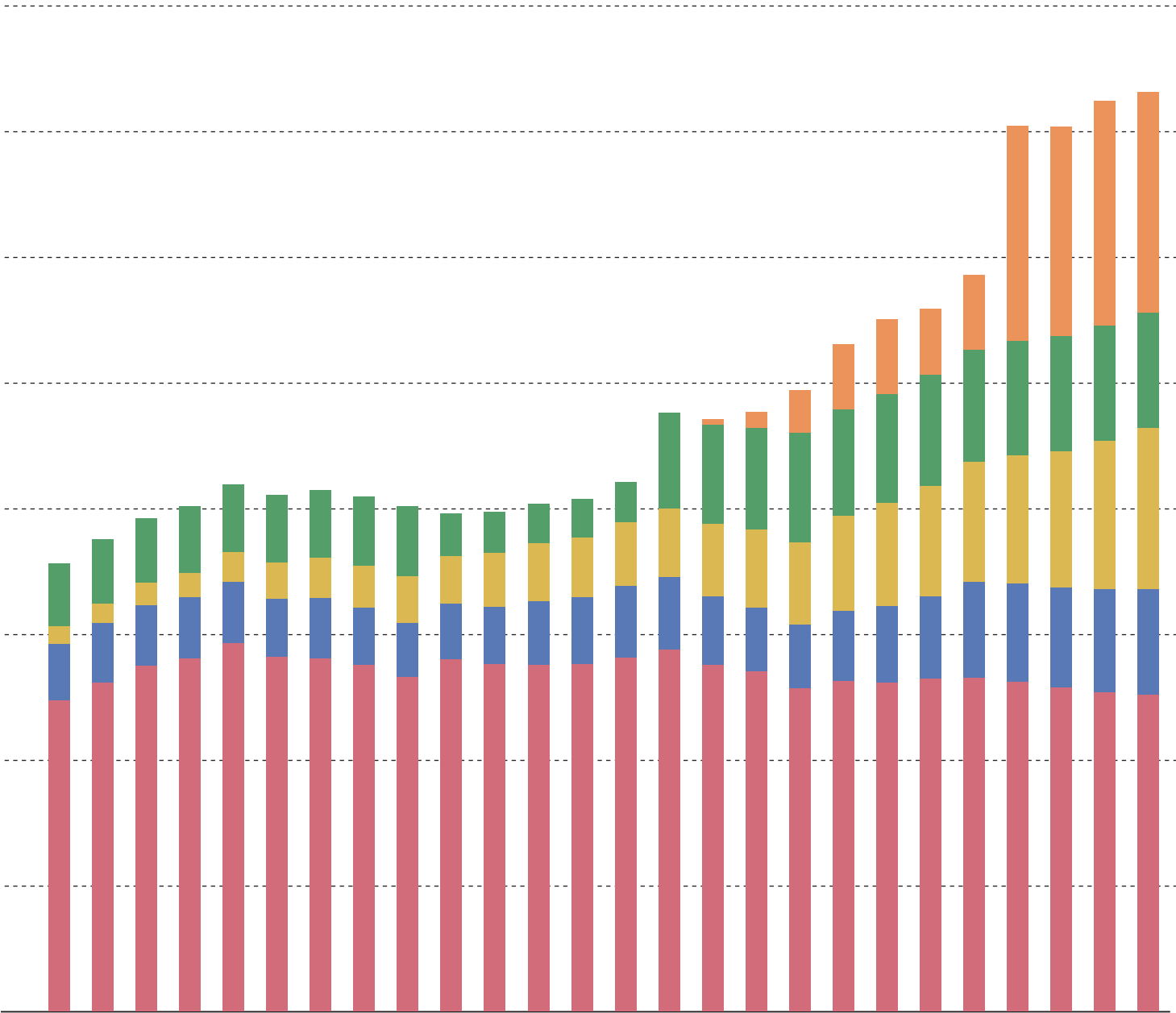
年度	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	令和元
特定健康診査	106,541	106,273	102,201	100,916	100,997	100,231	101,256	103,222	104,363	104,732	92,016	90,053	86,768	86,957	63,859	81,309	79,890	74,084	76,400	75,964	75,032	73,502	70,854	69,147	68,190	67,350
後期高齢者健康診査	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	14,060	18,169	18,169	19,310	20,636	21,964	22,683	25,846	26,716	28,159	29,404	30,948
若年者健診 / 婦人の健康診査	2,179	3,219	3,294	3,240	2,677	2,284	1,986	2,156	2,286	2,606	1,421	1,321	2,667	2,509	2,847	3,129	2,972	2,998	2,917	3,004	2,993	2,947	2,618	2,869	2,713	2,463

産業保健 主な検査・健診実施数の年度別推移



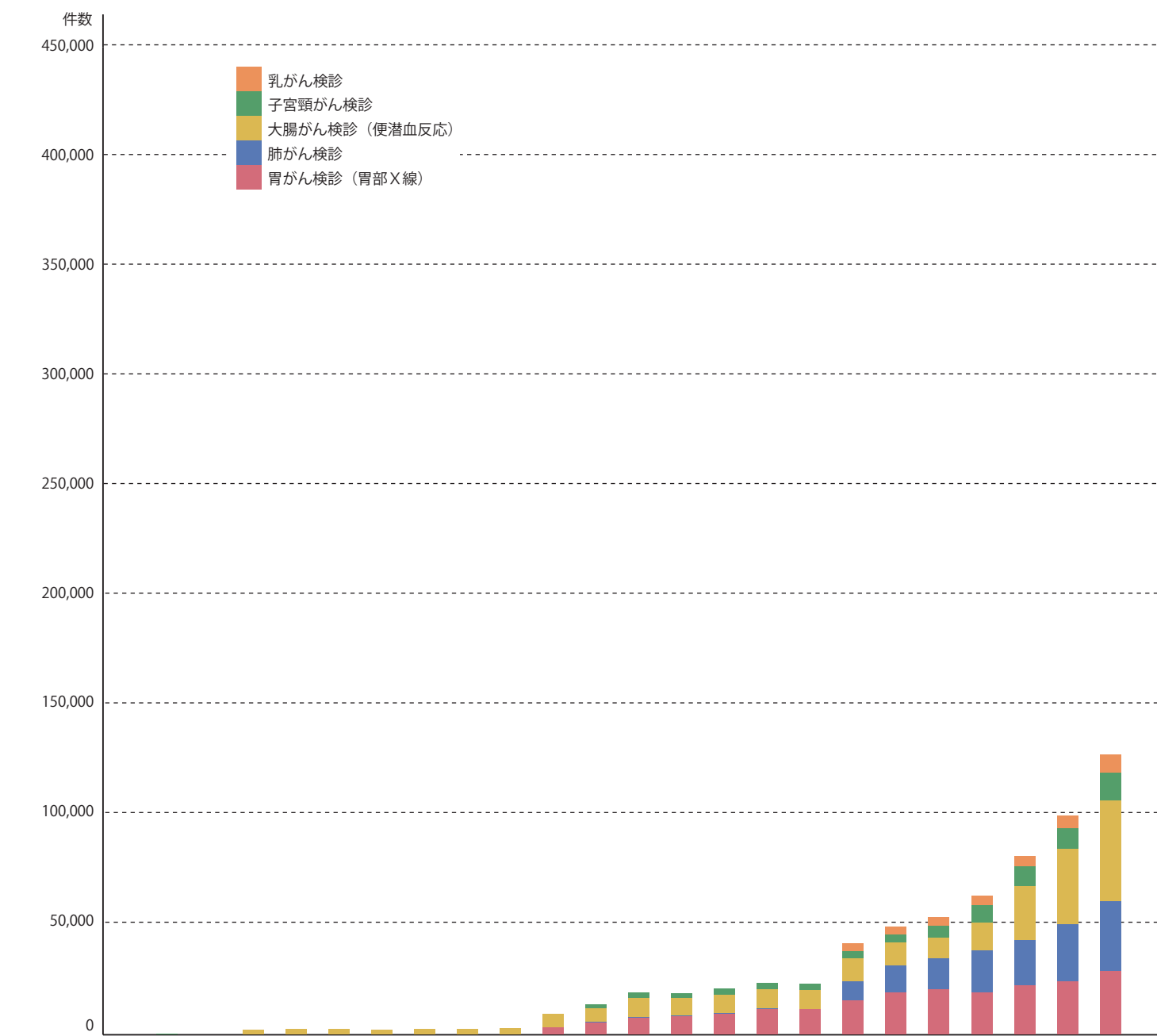
年度	1970	1971	1972	1973	1974	1975	1976	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	
	昭和 45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	平成元	2	3	4	5	
一般健康診断	—	—	—	—	—	—	—	6,561	6,374	13,427	13,772	17,109	22,043	22,259	26,813	30,932	35,107	36,821	49,306	55,086	85,179	99,391	105,155	113,566	
特殊健康診断	—	858	2,377	3,108	4,355	5,551	7,508	9,756	10,899	12,851	13,663	14,997	16,529	15,553	16,272	18,803	18,920	18,988	21,868	24,832	19,987	21,353	20,889	22,747	
全国健康保険協会生活習慣病予防健診	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	269	644	1,074	906	2,157	2,629	3,596	3,738	4,525	5,543	6,897	
生活習慣病健診	—	192	6,754	20,393	16,773	15,682	16,564	16,956	17,678	20,094	20,054	22,106	23,233	23,999	23,923	24,650	23,834	24,300	24,960	25,580	20,445	22,773	23,093	25,004	
メンタルヘルス事業（ストレスチェック）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	

■ 平成 19 年度までの数字は、循環器健診を掲載

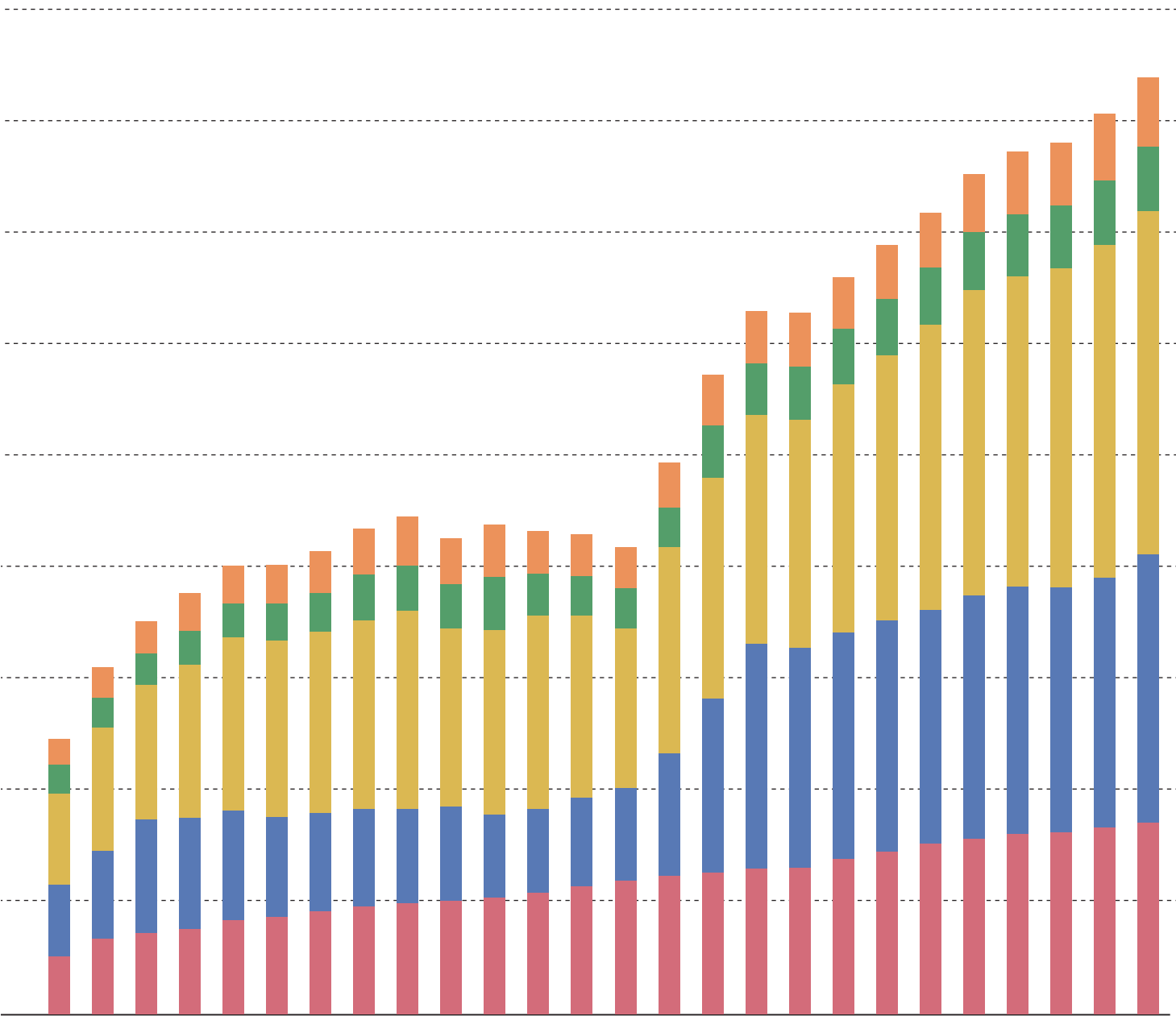


	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	令和元
	123,764	130,934	137,702	140,616	146,833	141,179	140,522	138,112	133,293	140,223	138,324	138,056	138,245	141,024	144,079	138,144	135,313	128,539	131,617	130,813	132,587	132,841	131,137	129,170	127,157	126,120
	22,700	23,583	24,073	24,224	24,161	22,993	24,034	22,645	21,407	22,156	22,807	25,257	26,685	28,403	28,708	27,165	25,404	25,610	27,890	30,699	32,743	38,190	39,144	39,669	40,917	41,922
	6,812	8,025	8,812	9,682	12,035	14,780	16,047	16,554	18,374	18,752	21,443	23,148	23,719	25,365	27,481	28,728	31,226	32,733	37,916	41,120	43,866	47,768	51,234	54,176	59,162	64,356
	25,266	25,531	25,715	26,647	26,744	26,886	27,112	27,739	27,999	17,191	16,438	15,784	15,500	16,001	38,107	39,562	40,355	43,570	42,379	43,230	44,530	44,985	45,434	46,188	46,138	46,032
	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2,503	6,645	17,229	25,993	29,888	26,349	29,802	85,888	83,377	89,622	88,078

がん検診 主な検査・健診実施数の年度別推移

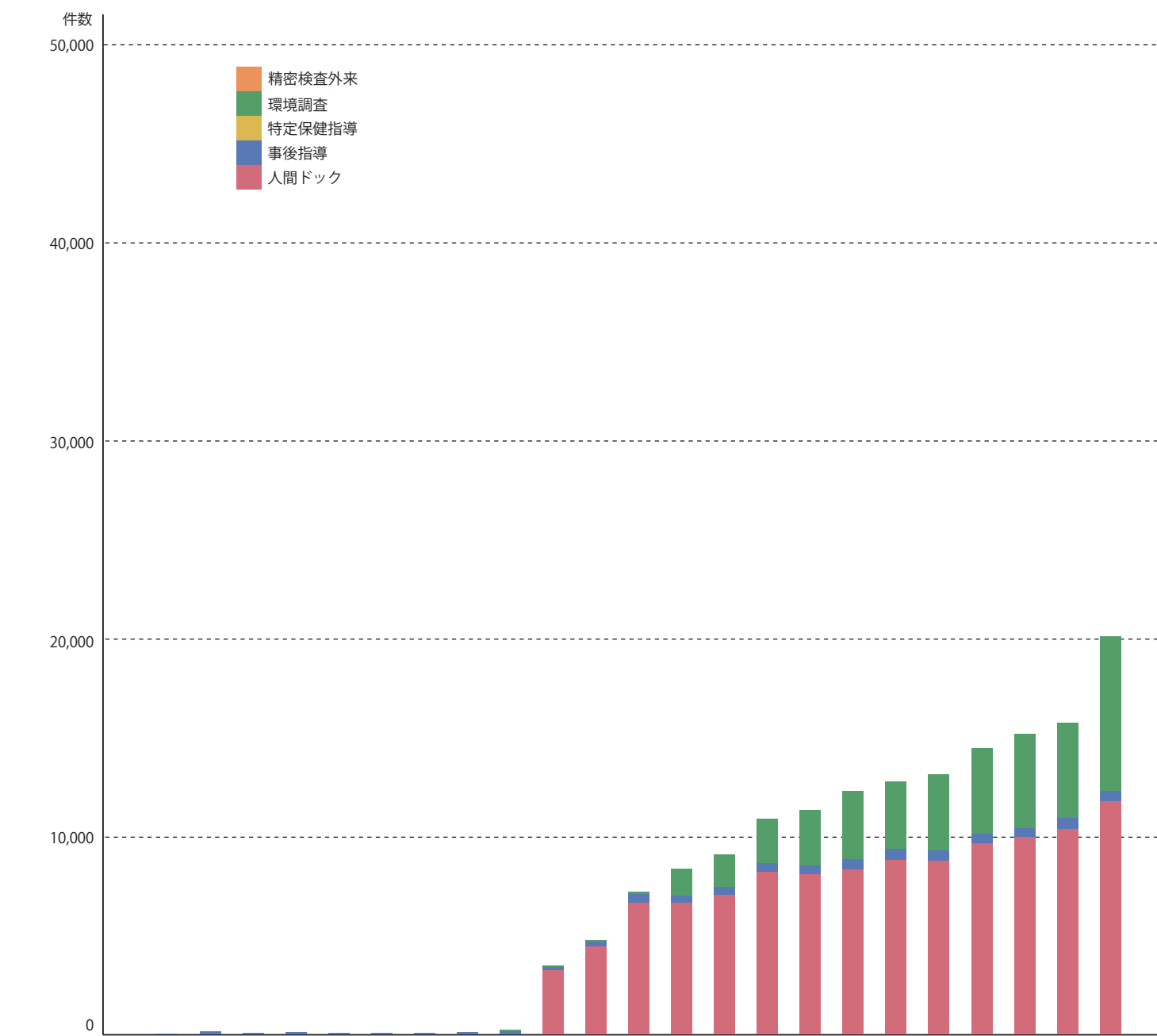


年度	1970	1971	1972	1973	1974	1975	1976	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	
	昭和 45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	平成元	2	3	4	5	
胃がん検診 (X線)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3,196	5,311	7,579	8,174	9,279	11,504	11,218	15,487	18,981	20,371	19,080	22,367	24,209	28,676	
肺がん検診	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6	105	17	9	11	23	8,584	12,283	13,860	19,038	20,452	25,896	31,663	
大腸がん検診 (便潜血反応)	—	—	—	2,065	2,340	2,262	1,979	2,188	2,327	2,707	5,873	6,413	8,600	7,966	8,596	8,769	8,746	10,252	10,200	9,567	12,399	24,595	34,077	46,084	
子宮頸がん検診	—	311	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1,804	2,567	2,362	2,635	2,992	2,885	3,433	3,630	5,455	7,989	8,739	9,760	12,380	
乳がん検診	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	3,645	3,916	3,950	4,359	4,794	5,443	8,531	

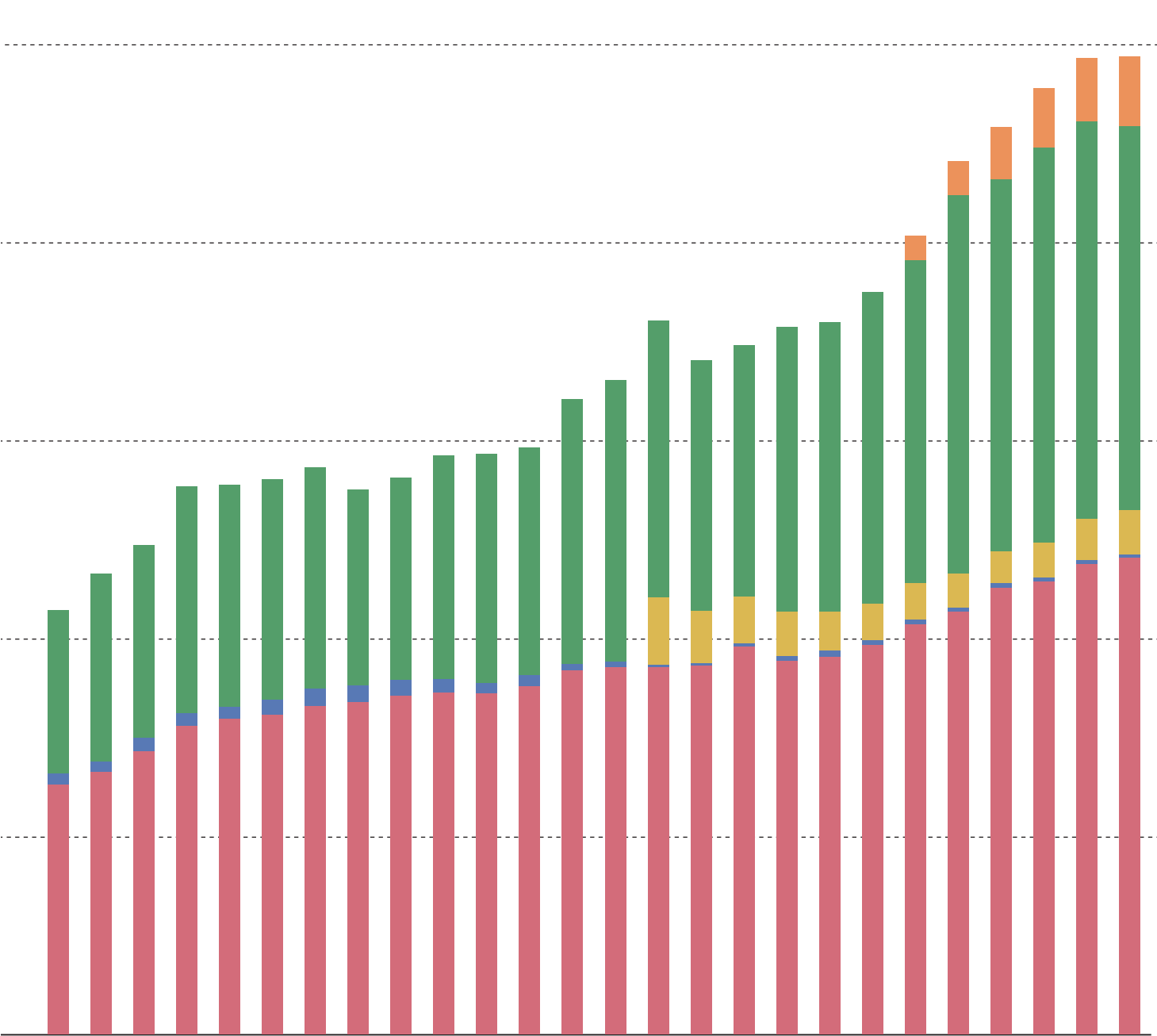


年度	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	令和元
胃がん検診 (胃部X線)	25,887	33,880	36,494	38,103	42,267	43,392	46,124	48,089	49,598	50,725	52,285	54,416	57,175	59,856	61,859	63,514	65,402	65,719	69,436	72,785	76,384	78,551	80,792	81,652	83,697	85,697
肺がん検診	31,865	39,207	50,671	49,942	49,080	44,904	43,927	44,049	42,494	42,232	37,184	37,416	39,860	41,368	55,028	77,732	100,729	98,467	101,670	103,794	104,816	109,245	110,677	109,575	111,782	120,426
大腸がん検診 (便潜血反応)	40,912	55,261	60,325	68,603	77,647	79,095	81,277	84,530	88,863	80,094	82,592	86,937	81,450	71,681	92,601	99,401	102,330	102,197	111,434	118,665	127,872	136,710	139,306	143,370	149,328	154,060
子宮頸がん検診	13,079	13,607	14,395	14,983	14,855	16,714	17,604	20,268	20,066	19,866	24,199	18,670	18,012	17,968	17,651	23,343	23,298	23,882	24,710	25,308	25,958	26,062	27,939	28,037	29,040	28,934
乳がん検診	11,705	13,414	14,439	17,004	17,190	17,474	18,489	20,839	22,158	20,299	23,324	19,288	18,717	18,712	20,199	22,622	23,570	24,503	23,263	24,245	24,379	26,164	27,995	28,453	30,252	30,900

その他 主な検査・健診実施数の年度別推移



年度	1970	1971	1972	1973	1974	1975	1976	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	
	昭和 45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	平成元	2	3	4	5	
人間ドック	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3,219	4,449	6,645	6,660	7,057	8,228	8,099	8,344	8,807	8,759	9,649	9,976	10,371	11,779	
事後指導	—	21	129	68	84	55	52	54	111	141	161	218	409	336	390	411	426	518	541	517	497	424	584	514	
特定保健指導	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
環境調査	—	—	—	—	—	—	—	—	—	48	73	94	140	1,368	1,631	2,257	2,795	3,441	3,442	3,857	4,302	4,787	4,810	7,840	
精密検査外来	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	



年度	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	
	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	令和元	
人間ドック	12,624	13,259	14,331	15,609	15,952	16,166	16,618	16,802	17,117	17,307	17,271	17,613	18,432	18,587	18,559	18,667	19,641	18,908	19,116	19,695	20,751	21,386	22,613	22,932	23,794	24,104	
事後指導	553	538	644	632	627	746	849	850	801	654	504	548	306	256	147	114	156	220	285	221	220	196	201	177	175	173	
特定保健指導	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3,382	2,620	2,331	2,258	1,975	1,853	1,871	1,706	1,635	1,775	2,117	2,236	
環境調査	8,284	9,493	9,783	11,496	11,217	11,193	11,246	9,905	10,267	11,329	11,589	11,527	13,411	14,283	14,050	12,708	12,746	14,402	14,662	15,801	16,337	19,179	18,829	19,975	20,127	19,453	
精密検査外来	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1,229	1,729	2,615	3,037	3,479	3,522	

各種受賞一覧

「協会受賞」

昭和54年12月	(社) 全国労働衛生団体連合会感謝状
昭和57年9月	日本公衆衛生協会会長賞
昭和63年11月	公衆衛生事業功労者厚生大臣表彰
平成8年5月	(社) 日本作業環境測定協会感謝状
平成14年5月	(社) 日本作業環境測定協会 精度管理優良賞
平成15年5月	(社) 日本作業環境測定協会 精度管理優良賞
平成16年5月	(社) 日本作業環境測定協会 精度管理優良賞
平成17年5月	(社) 日本作業環境測定協会 精度管理優良賞
平成18年5月	(社) 日本作業環境測定協会 精度管理優良賞
平成24年7月	紫波警察署長感謝状 (警察業務協力の功績により)
平成25年3月	岩手県警本部長感謝状 (東日本大震災の身元確認協力により)
平成27年11月	盛岡市都市景観賞 (Big Watteと幼老統合施設Cocoa)
平成30年6月	(公社) 日本作業環境測定協会 精度管理優良機関表彰

「個人受賞」

● 勲五等双光旭日章	昭和60年11月	会長	八木 義郎
	平成5年4月	会長	加藤 十郎
	平成22年11月	会長	高橋牧之介
● 旭日中綬章	平成29年4月	会長	石川 育成
● 日本医師会最高優功賞	昭和60年11月	専務理事・所長	田島 達郎
● 厚生労働大臣（厚生大臣）表彰	昭和61年5月	専務理事・所長	田島 達郎
	平成3年5月	看護課長	氏家 トク
	平成6年10月	専務理事	櫻井 末男
	平成8年10月	常務理事・事務局長	栗原 耿
	平成17年10月	理事・事務局長	十和田紳一
● 文部大臣表彰	平成6年10月	専務理事	櫻井 末男
● 県勢功労者表彰	平成5年5月	会長	加藤 十郎
	平成29年5月	会長	石川 育成

● 岩手県保健医療功労者表彰

昭和61年10月	副会長	加藤 十郎
昭和61年10月	看護課長	吉田 ミチ
昭和61年10月	放射線課長	乳井 博保
平成元年10月	看護課長	氏家 トク
平成6年10月	専務理事	櫻井 末男
平成24年2月	放射線課長	工藤 和美
令和2年11月	事業管理シニアアドバイザー	太田 睦子

● 岩手県医師会表彰

令和元年7月	健診部長	遠藤 憲幸
令和元年7月	健診協力医師	菊池 恒夫

● 岩手県労働災害防止団体連絡協議会長賞(功績賞)

昭和56年10月	事務局長	栗原 耿
----------	------	------

● (公財) 予防医学事業中央会感謝状

昭和58年8月	顧問・元会長	遠山 美知
平成20年10月	会長	高橋牧之介
●（公財）予防医学事業中央会賞（小宮記念賞）		
昭和58年8月	常務理事・事務局長	栗原 耿
平成15年10月	理事・総務部長	十和田紳一
平成20年10月	医療技術部長	川村 和子
平成28年10月	理事・事務局長	岩城 勝典
令和2年10月	理事・事務局長	米澤 慎悦

● (公財) 予防医学事業中央会学術賞(見玉賞)	昭和55年9月	小山 富子・川口 和子
	昭和14年1月	川村 和子・金野 仁
	平成21年2月	斗成 陽子・千田美智代
		小山 富子・小山田 恵
		高島 研二・瀧音 守
		加藤 紳一・鎌田 政夫
		松尾 洋一
	平成27年2月	川端 寿行・中里 淑子
		佐々木純子

● (公財) 予防医学事業中央会奨励賞	昭和59年10月	情報管理課長	田部 国彦
	昭和61年9月	県南支所事務次長	川村 和子
	昭和61年9月	第一臨床検査課長	十和田紳一
	昭和63年9月	検診課長補佐	滝村 喜美
	平成元年9月	経理課係長	千田ユキ子
	平成2年9月	総務課係長	高橋 典子
	平成3年9月	ドック課係長	鈴木まち子
	平成4年10月	県南支所総務課長補佐	鈴木 等
	平成5年10月	第三臨床検査課長	坂本 幸夫
	平成6年7月	地域保健課長	山崎 勉
	平成6年7月	情報管理課長	本多 康造
	平成7年11月	産業保健課長	松尾 洋一
	平成7年11月	放射線課長	土井 貞美
	平成8年10月	学校保健課長	櫻井 則彰
	平成8年10月	県南センター総務課長	菊池 和房
	平成9年11月	情報管理課長	清水 慎司
	平成9年11月	第二臨床検査課長	小山 富子
	平成10年10月	看護課長	佐藤知佳子

平成10年10月	県南センター医療技術課長補佐	海沼 純子
平成11年11月	県南センター医療技術課長	工藤 和美
平成11年11月	看護課長補佐	坂本 和子
平成12年11月	生理機能検査課長	村上 和広
平成13年11月	地域・学校保健課長	朴田 敦志
平成13年11月	生理機能検査課係長	佐藤 容子
平成14年10月	県南センター医療技術課係長	松井 清隆
平成14年10月	放射線課係長	多田 武美
平成15年10月	企画調整課係長	矢幅 勝
平成15年10月	県南センター健診課係長	赤沢 篤司
平成16年11月	臨床検査課長	折坂美知子
平成16年11月	臨床検査課係長	中里 淑子
平成17年10月	健康教育課長補佐	岩城 勝典
平成17年10月	臨床検査課係長	斗成 陽子
平成18年10月	生理機能検査課長	米澤 慎悦
平成18年10月	経理課長補佐	高橋 光男
平成19年10月	臨床検査課長補佐	佐々木純子
平成19年10月	健診課係長	岩崎二三男
平成20年10月	システム開発課長	武蔵 覚
平成20年10月	総合企画課長補佐	鈴木 和彦
平成21年10月	健診課長補佐	齋藤 学
平成21年10月	臨床検査課係長	腰山 誠
平成22年10月	総合企画課係長	高島 研二
平成22年10月	臨床検査課係長	金田一 徹
平成23年10月	臨床検査課係長	高橋 雅子
平成23年10月	生理機能検査課係長	相馬 明美
平成24年10月	健康推進課係長	高橋 恵美
平成25年10月	健康推進課係長	高島ゆかり
		藤原輝栄子

● (公社) 全国労働衛生団体連合会功績賞

平成11年11月	県南センター事業部長	田部 国彦
平成13年5月	理事・総務部長	十和田紳一
平成14年5月	健診部長	川村 和子
平成15年5月	医療技術部長	土井 貞美
平成16年5月	消化器科部長	菊池 恒夫
平成17年5月	健診部長	松尾 洋一
平成18年5月	県南センター長	櫻井 則彰
平成19年5月	健康推進部次長	山崎 勉
平成20年5月	総務部次長	佐藤知佳子
平成21年5月	県南センター長	小山 富子
平成22年3月	循環器科部長	今野 拓夫
平成22年11月	健診部長	朴田 敦志
平成23年11月	県南センター長	折坂美知子
平成24年11月	事務局長	岩城 勝典
平成25年11月	企画管理部長	米澤 慎悦

平成26年11月	医療技術部長	太田 睦子	平成19年11月	生理機能検査課係長	山崎 浩子	●岩手医大学位授与		
平成27年11月	総務部長	高橋 光男	平成20年11月	生理機能検査課係長	佐藤 務	平成10年7月	健診部次長	櫻井 則彰
平成28年11月	健康推進部長	関向 和明	平成20年11月	総合企画課係長	小瀬川 美明	平成12年11月	第二臨床検査課係長	折坂美知子
平成29年6月	県南センター長	武蔵 覚	平成22年3月	放射線課係長	藤原 幸治	平成16年3月	県南センター次長	小山 富子
平成30年6月	医療技術部長	腰山 誠	平成22年3月	システム開発課係長	山口ゆかり			
令和元年6月	総務部長	鈴木 和彦	平成22年11月	健康推進課係長	阿部千恵子	●中央労働災害防止協会緑十字賞		
令和2年6月	医療技術部長	藤原 幸治	平成22年11月	放射線課係長	松谷 基広	平成23年10月	常務理事・事務局長	十和田紳一

●(公社) 全国労働衛生団体連合会奨励賞

平成7年11月	臨床検査課長	田頭 旬子	平成24年11月	環境保健課係長	小山 正範	平成22年10月	臨床検査課臨床検査技師	川原田 侑
平成8年11月	臨床検査課係長	清水誠一郎	平成24年11月	総合企画課係長	佐々木 智	●全国THP推進協議会表彰		
平成10年11月	情報管理課長補佐	山屋 典央	平成25年11月	健康推進課係長	港 真里	平成18年10月	産業保健課主任	三澤 和則
平成10年11月	情報管理課係長	高橋いさ子	平成25年11月	経理課係長	吉田 保則	平成23年6月	企画管理部長	松尾 洋一
平成11年5月	企画調整課長補佐	高橋 薫	平成26年11月	総合企画課係長	城内 圭司			
平成12年11月	県南センター健診課長補佐	鎌田 政夫	平成27年11月	施設健診課係長	川原 充	●アジア予防歯科学会賞（研究発表）		
平成12年11月	産業保健課係長	佐々木てつ子	平成28年11月	産業健診課長補佐	笠原 直貴	平成18年12月	臨床検査課長	折坂美知子
平成13年11月	産業保健課長補佐	中山 茂一	平成28年11月	環境保健課係長	八重樫友美			
平成13年11月	放射線課長補佐	小田島常夫	平成29年6月	放射線課長補佐	女鹿 隆徳	●日本作業環境測定協会優秀賞（研究発表）		
平成14年11月	情報管理課係長	青木 和子	平成29年6月	健康推進課係長	藤倉 千秋	平成13年10月	環境調査課主任	土川 宏子
平成14年11月	産業保健課係長	中里 修	平成30年6月	総務課係長	小野寺英人			
平成15年11月	健康教育課係長	飯村 洋子	平成30年6月	産業健診課係長	細野 勇一	●日本作業環境測定協会優良賞（研究発表）		
平成15年11月	企画調整課係長	関端 一男	令和元年6月	情報管理課長補佐	木村 幸右	平成10年10月	第一臨床検査課主任	土川 宏子
平成16年11月	医療技術課係長	太田 睦子	令和元年6月	県南センター健診課係長	渡辺 孝明	平成11年11月	第一臨床検査課主任	関向 和明
平成16年11月	地域・学校保健課係長	舟越 正幸	令和2年6月	産業健診課係長	田村 慎吾	平成19年11月	環境保健課長	関向 和明
平成17年11月	県南センター健診課係長	佐々木 博	令和2年6月	地域学校健診課係長	角掛 光彦			
平成17年11月	情報管理課長補佐	高橋 敏子				●日本禁煙科学会優秀演題賞		
平成18年11月	環境調査課長	関向 和明				平成24年11月	放射線課主任	立花 優
平成18年11月	情報管理課係長	本堂 典夫				平成24年11月	生理機能検査課臨床検査技師	穴沢真由美
平成19年11月	健康推進課係長	近谷真由美						

公益財団法人岩手県予防医学協会

研究発表

平成二十二年度(二〇一〇)

●第24回日本乳腺甲状腺超音波診断会議	●『3法併用検診において超音波検査のみで指摘できた乳がん症例の報告』	●『乳房超音波検診の要精査基準に関する検討』	●作業環境測定事例研究発表会	●『ホルムアルデヒド測定事例に学ぶ』	●アメリカ臨床化学会(AACC)	●『The association of LDL-cholesterol and metabolic syndrome with chronic kidney disease based on estimated glomerular filtration rate in Japanese males』	●第57回日本臨床検査医学学会学術集会
【4月17～18日 仙台市】	【3月25日～29日 アナハイム】	【6月18日 宮城県】	【6月18日 宮城県】	【6月9日～12日 東京都】	【7月25日～29日 アナハイム】	【7月9日～12日 東京都】	【9月9日～12日 東京都】
三浦由美	三浦由美	相馬明美	小山正範	折坂美知子	折坂美知子	折坂美知子	折坂美知子
●第99回岩手腹部超音波研究会	●『慢性腎臓病に対するLDLコレステロールとメタボリックシンドロームの関連―日本人男性における検討』	●『健診USで発見された一症例』	●日本放射線技術学会東北部会第48回学術大会	●『経時差分技術を用いた検診システムの運用』	●第13回岩手県放射線技師会学術大会	●『健診腹部USが発見契機となった右縦隔神経鞘腫の一例』	●第49回日本消化器がん検診学会東北地方会
【10月22日 盛岡市】	【11月13～14日 弘前市】	【11月30日 盛岡市】	【11月14日 仙台市】	【11月14日 仙台市】	【11月14日 仙台市】	【11月14日 仙台市】	【7月8日～9日 盛岡市】
佐藤務	佐藤務	久保田憲宏	久保田憲宏	久保田憲宏	久保田憲宏	久保田憲宏	久保田憲宏
●第21回日本疫学会学術集会	●『LDL-C/HDL-C比と高感度CRPの層別化による中年男性心筋梗塞発症リスク評価の試み』	●『LDL-C/HDL-C比と高感度CRPの層別化による中年男性心筋梗塞発症リスク評価の試み』	●『LDL-C/HDL-C比と高感度CRPの層別化による中年男性心筋梗塞発症リスク評価の試み』	●『LDL-C/HDL-C比と高感度CRPの層別化による中年男性心筋梗塞発症リスク評価の試み』	●『LDL-C/HDL-C比と高感度CRPの層別化による中年男性心筋梗塞発症リスク評価の試み』	●『LDL-C/HDL-C比と高感度CRPの層別化による中年男性心筋梗塞発症リスク評価の試み』	●『LDL-C/HDL-C比と高感度CRPの層別化による中年男性心筋梗塞発症リスク評価の試み』
【平成23年1月21日～22日 札幌市】	【平成23年2月17～18日 神戸市】	【平成23年2月17～18日 神戸市】	【平成23年2月17～18日 神戸市】	【平成23年2月17～18日 神戸市】	【平成23年2月17～18日 神戸市】	【平成23年2月17～18日 神戸市】	【平成23年2月17～18日 神戸市】
斗成陽子	斗成陽子	斗成陽子	斗成陽子	斗成陽子	斗成陽子	斗成陽子	斗成陽子
●第45回予防医学研究会議	●『一日人間ドックオブションとして導入したホルター心電図について(第2報)』	●『頸動脈超音波検査と脳MRI所見の関連性についての検討』	●『EXCELによる庶務管理システムVer.2010』	●『腹臥位頭低位撮影における圧迫マクラの使用効果の検討』	●『学校心臓検診で確認された心房中隔欠損症の検討』	●『学校心臓検診で確認された心房中隔欠損症の検討』	●『学校心臓検診で確認された心房中隔欠損症の検討』
【平成23年2月17～18日 神戸市】	【平成23年2月17～18日 神戸市】	【平成23年2月17～18日 神戸市】	【平成23年2月17～18日 神戸市】	【平成23年2月17～18日 神戸市】	【平成23年2月17～18日 神戸市】	【平成23年2月17～18日 神戸市】	【平成23年2月17～18日 神戸市】
高橋恵美	高橋恵美	高橋恵美	高橋恵美	高橋恵美	高橋恵美	高橋恵美	高橋恵美
●第1回東北放射線医療技術学術大会	●『JSGファントムを用いたDRとFPDの画像比較について』	●『JSGファントムを用いたDRとFPDの画像比較について』	●『JSGファントムを用いたDRとFPDの画像比較について』	●『JSGファントムを用いたDRとFPDの画像比較について』	●『JSGファントムを用いたDRとFPDの画像比較について』	●『JSGファントムを用いたDRとFPDの画像比較について』	●『JSGファントムを用いたDRとFPDの画像比較について』
【10月15日～16日 盛岡市】	【10月15日～16日 盛岡市】	【10月15日～16日 盛岡市】	【10月15日～16日 盛岡市】	【10月15日～16日 盛岡市】	【10月15日～16日 盛岡市】	【10月15日～16日 盛岡市】	【10月15日～16日 盛岡市】
久保田憲宏	久保田憲宏	久保田憲宏	久保田憲宏	久保田憲宏	久保田憲宏	久保田憲宏	久保田憲宏
●第23回診療放射線技師総会学術大会	●『対策型検診における読影の補助について』	●『対策型検診における読影の補助について』	●『対策型検診における読影の補助について』	●『対策型検診における読影の補助について』	●『対策型検診における読影の補助について』	●『対策型検診における読影の補助について』	●『対策型検診における読影の補助について』
【9月17日～18日 青森市】	【9月17日～18日 青森市】	【9月17日～18日 青森市】	【9月17日～18日 青森市】	【9月17日～18日 青森市】	【9月17日～18日 青森市】	【9月17日～18日 青森市】	【9月17日～18日 青森市】
久保田憲宏	久保田憲宏	久保田憲宏	久保田憲宏	久保田憲宏	久保田憲宏	久保田憲宏	久保田憲宏
●第21回乳癌検診学会学術総会	●『乳房超音波検査とマンモグラフィ併用検診の検討』	●『乳房超音波検査とマンモグラフィ併用検診の検討』	●『乳房超音波検査とマンモグラフィ併用検診の検討』	●『乳房超音波検査とマンモグラフィ併用検診の検討』	●『乳房超音波検査とマンモグラフィ併用検診の検討』	●『乳房超音波検査とマンモグラフィ併用検診の検討』	●『乳房超音波検査とマンモグラフィ併用検診の検討』
【10月21日～22日 岡山市】	【10月21日～22日 岡山市】	【10月21日～22日 岡山市】	【10月21日～22日 岡山市】	【10月21日～22日 岡山市】	【10月21日～22日 岡山市】	【10月21日～22日 岡山市】	【10月21日～22日 岡山市】
三浦由美	三浦由美	三浦由美	三浦由美	三浦由美	三浦由美	三浦由美	三浦由美
●第32回作業環境測定研究発表会	●『作業環境測定士の有害物ばく露について』	●『作業環境測定士の有害物ばく露について』	●『作業環境測定士の有害物ばく露について』	●『作業環境測定士の有害物ばく露について』	●『作業環境測定士の有害物ばく露について』	●『作業環境測定士の有害物ばく露について』	●『作業環境測定士の有害物ばく露について』
【11月16日～18日 栃木県】	【11月16日～18日 栃木県】	【11月16日～18日 栃木県】	【11月16日～18日 栃木県】	【11月16日～18日 栃木県】	【11月16日～18日 栃木県】	【11月16日～18日 栃木県】	【11月16日～18日 栃木県】
関向和明	関向和明	関向和明	関向和明	関向和明	関向和明	関向和明	関向和明

- 第22回日本疫学会学術集会
【平成24年1月27日 東京都】
●『LH比と高感度CRPを組み合わせたことよって中年女性心筋梗塞発症を効率的に予測できる』 斗成陽子

- 第46回予防医学技術研究会議
【平成24年2月16日～17日 高崎市】
●『血圧脈波検査CAV・ABにっつて』 遠藤あゆみ

- 『脾臓超音波所見と血中脾型アミラーゼ値の関連』 半田有希

- 『健診機関による大災害時の支援活動について』—岩手県沿岸被災地での活動を通して— 高橋絵美

- 『岩手県における東日本大震災被災市町村の住民健診実施報告について』 瀧音守

- 『胃部X線検査により発見された胃がん症例の粘膜萎縮度の検討』 女鹿隆徳
- 『成人貧血検査における年代別基準値について』 川村未希子

- 日本消化器がん検診学会東北地方会超音波部会第7回セミナー
【平成24年3月10日 仙台市】

- 『嚢胞性腫瘍にて人間ドックを経年受診していた脾臓の一例』 佐藤務

- 平成二十四年度（二〇一三）
- 第27回作業環境測定事例研究発表会
【7月9日 仙台市】
●『金型加工作業場におけるベリリウム測定事例』 小山正範
- 第10回超音波部会研修会
【7月14日 仙台市】
●『脾臓超音波検査と血中脾型アミラーゼ値の関連』 半田有希
- 第52回日本臨床化学会年次学術集会
【9月6日～7日 盛岡市】
●『脾臓超音波検査と血中脾型アミラーゼ値の関連』 半田有希
- 『消防訓練により一時的に尿酸高値となった事例報』 藤原幸司
- 日本乳癌検診学会学術総会
【11月9日～10日 宜野湾市】
●『マンモグラフィ（MMG）・超音波検査（US）併用乳癌検診の総合判定に関する検討』 相馬明美
- 第7回日本禁煙科学会学術総会
【11月17日～18日 盛岡市】
●『喫煙と肺年齢について』 穴沢真由美
- 『胃がん発生率と禁煙との関連について』 立花優
- 『4年間の禁煙による検査データの経時的変化』 高橋文枝

- 第23回日本疫学会学術総会
【平成25年1月25日～26日 吹田市】
●『高血圧と糖尿病の家族歴は小児肥満のハイリスクとなる』 斗成陽子
- 第47回予防医学技術研究会議
【平成25年2月14日～15日 福島市】
●『特定保健指導後の生活習慣や意識の変化』 阿部妙子
- 『腹部超音波検査で要精査者を至急連絡とする効果の検討』 瀬川主子
- 『前立腺がん検診—人年法による発がん率について—』 菊地裕子
- 『消防訓練により一時的に尿酸高値となった事例報』 藤原幸司
- 『経時差分画像を用いた肺がん検診システムの運用』 女鹿隆徳
- 『震災を体験した生徒の健診結果について—学校健診—』 松館由美子
- 日本消化器がん検診学会東北地方会超音波部会第8回セミナー
【平成25年3月9日 仙台市】
●『精密検査にて副脾と診断された6症例の超音波象の検討』 浦波美和子

- た症例』 山田毅彦
- 第51回日本消化器がん検診学会東北地方会
【7月13日 弘前市】
●『超音波検査による脾腫の評価方法についての検討』 佐藤務
- 第72回日本公衆衛生学会
【10月23日～25日 津市】
●『東日本大震災2年後に津波地域高齢男性住民の心房細動有所見率は上昇した』 久保祐子
- 『特定健診によつて同定された糖尿病ハイリスク者に対する保健指導の支援効果について』 平賀樹理
- 『K町のCKDステージ分類別の糖尿病と高血圧の有病状況』 斗成陽子
- JSS東北第18回地方会学術集会
【平成26年1月19日 仙台市】
●『乳房USとマンモグラフィ同時併用検診の総合判定の検討』 佐々木教子
- 第48回予防医学技術研究会議
【平成26年2月27日～28日 松山市】
●『健診機関で行う画像検査受託事業について』 瀧音守
- 『小児生活習慣病予防健診—家族歴との関連—』 佐藤美穂
- 『尿沈渣を契機に発見された癌症例について』 川端寿行
- 『超音波検査の精度管理—過去5年間

- の見逃し症例から』 相馬明美

- 『COPD精密検査の調査報告』 高橋ゆかり

- 『乳腺実質の分布がマンモグラフィ検査に及ぼす影響』 阿部幸恵

- 日本消化器がん検診学会東北地方会超音波部会第9回セミナー
【平成26年3月8日 仙台市】

- 『健診受診者により満足して頂くための対応—検査所見を尋ねられたら、あなたはどつ対応しますか？—』 齊藤千秋

平成二十六年度（二〇一四）

- 日本作業環境測定協会東北支部岩手県分会設立20周年記念事業研修会
【8月30日 盛岡市】
●『鋳物工場におけるたい積粉じんの採取場所による遊離けい酸含有率の差異について』 石母田功
- 『作業環境測定と特殊健康診断の連携に向けて』 足立正行

- 第24回日本乳癌検診学会学術集会総会
【11月7日～8日 前橋市】

- 『乳房超音波検診で多発線維腺腫と判定された中間期乳癌の一例』 三浦由美

- 第3回日本臨床衛生技師会北日本支部医学検査学会

- 【11月22日～23日 盛岡市】
●『潜在するCOPD罹患者の発掘にむけて』 高橋ゆかり
- 『腹部超音波検査の精度向上への取り組み』 北田悠衣
- 第15回岩手県診療放射線技師会学術大会
【11月30日 盛岡市】
●『低線量胸部CT検査に関する撮影条件の検討』 立花優
- 『技師読影補助の現状と改善点』 牛間木政志
- 第49回予防医学技術研究会議
【平成27年2月26日～27日 那覇市】
●『心臓超音波検査への取り組み—成人の健康診断と学校心臓検診の心エコー—』 腰山誠
- 『高齢者の心房細動は増加している』 腰山誠
- 『岩手県の糖尿病網膜症の現状—眼底検査からの報告—』 山田毅彦
- 『低線量胸部CT検査に関する撮影条件の検討』 女鹿隆徳
- 『大腸がん早期発見のために検体2本提出が有効』 工藤友紀乃
- 日本消化器がん検診学会東北支部超音波検診委員会第10回東北セミナー
【平成27年3月7日 仙台市】
●『腹部超音波スクリーニングにて抽出し得た食道癌の一例』 半田有希

平成二十七年度（二〇一五）

- 第56回日本人間ドック学会学術大会
【7月30日～31日 横浜市】
●『岩手県予防医学協会における心臓病二次検診の取り組み』 田巻健治
- 『循環器精密検査外来の実施状況について』 菊池和子
- European Society of Cardiology (ESC) Congress 2015
【8月29日～6月2日 LONDON,UK】
●『The incidence of atrial fibrillation significantly increased among men in their sixties and seventies』 田巻健治
- 第35回日本乳腺甲狀腺超音波医学会
【9月19日～20日 盛岡市】
●『検診における腫瘍の診断フローチャートの検証』 佐々木教子

- 第25回日本乳癌検診学会
【10月30日～31日 つくば市】

- 『マンモグラフィ・超音波併用乳癌検診の総合判定の実際』 相馬明美

- 第28回日本消化器画像診断情報研究会
【平成28年2月20日 静岡市】

- 『横胃に対する圧迫マクラの挿入方法の検討』 村田宗二

- 第50回予防医学技術研究会議
【平成28年2月25日～26日 仙台市】
●『循環器精密検査外来（心臓二次検診）の実施状況』 菊池和子
- 『アミノインデックスがnskリーニング検査を導入して』 兼澤千恵美
- 『網膜静脈分枝閉塞症と生活習慣病因子との関係』 兼平右子
- 『ロックスインデックスと動脈硬化危険因子との比較』 中田愛美
- 『食事による腹部超音波検査への影響』 清水順子
- 『再採血の現状とEDTA依存性血小板減少症への取り組み—再採血の減少にむけて—』 高橋恵美
- 『若年者の子宮頸がん検診の現状』 山崎マリ子
- 『精密検査外来の取り組み—開設の経緯とその効果—』 米澤慎悦
- 『精密検査外来の取り組み—実施結果と課題—』 久慈沙織
- 『特定健診結果個人票改善の取り組みについて—厚生労働省フイードバック文例集の活用事例—』 佐藤理江
- 『一人人間ドックにおける胸部CT検査の有効性について』 菅原連太郎
- 『当協会のマンモグラフィ乳がん検診の現状—受診間隔、自覚症状から見た精検率および発見率—』 本田久美
- 『幼老統合事業の概要と現状（第1報）』 折坂美知子
- 第80回日本循環器学会学術集会

研究発表

- 【平成28年3月18日～20日 仙台市】
『Prevalence of atrial fibrillation increased after the Great East Japan earthquake in community dwellers living in Tsunami disaster area』
田巻健治
- 『Age-specific incidence rate of atrial fibrillation in the Japanese general population, analysis of data from one hundred thousand people』
腰山誠
- 『Predisposing factors to the future development of atrial fibrillation in the Japanese general population, analysis of data from one hundred thousand people』
腰山誠
- 予防医学ジャーナル（投稿）
●『尿沈渣を契機に発見された癌症例について』
川端寿行
- 『小児生活習慣病予防健診 家族歴との関連』
安部美穂

平成二十八年度（二〇一六）

- 第41回日本超音波検査学会学術集会
【6月10日～6月12日 仙台市】
●『副脾の血流パターンの検討』半田有希
- 第31回作業環境測定事例研究発表会並びに測定士研修会
【7月8日 仙台市】
●『作業環境測定事業報告からみる粉じ

- ん作業場の現状と測定方法に関する考察』
小山正範
- 第55回日本肺がん学会東北地方会
【7月23日 仙台市】
●『低線量CT（LDCT）を用いた人間ドック型肺がん検診』
武内健一
- 第57回日本人間ドック学会学術集会
【7月28日～29日 松本市】
●『人間ドックにおけるLH比（LDLコレステロール／HDLコレステロール）の有用性の検討』
田巻健治
- ESC CONGRESS 2016
【8月27日～31日 Rome, Italy】
●『Age-specific incidence rate of atrial fibrillation in Japanese general population, data from 250,000 community dwellers.』
腰山誠

- 第16回岩手県診療放射線技師会学術大会
【11月13日 盛岡市】
●『胃部X線検査の午後実施についての検討』
葛岡直純
- 『大腸CT検査における硫酸バリウム製剤の使用経験』
金濱雄悦
- 第51回予防医学技術研究会議
【平成29年2月23～24日 広島市】
●『顧客満足度向上に向けた現状分析と今後の課題』
杉澤美奈実

- 『喀痰細胞診検査で発見された肺癌以外の癌症例について』
米澤智寿子
- 『岩手県の推定塩分摂取量（随時尿）の現状と生活習慣病との関連』
佐藤陽子
- 『心房細動発症の危険因子～一般住民9万人を対象とした検証～』
秋田早由
- 『東日本大震災津波による岩手県沿岸住民の生活習慣の変化』
外館 茜
- 『大腸CT検査の試み（便潜血陽性者に対する精密検査外来での対応）』
金濱雄悦

- 第81回日本循環器学会総会
【平成29年3月17日～19日 金沢市】
●『Prevalence of atrial fibrillation increased after the Great East Japan Earthquake in elderly male individuals living in Tsunami disaster area.』
田巻健治
- 生活習慣病検診等従事者指導講習会
【平成29年3月18日 盛岡市】
●『DR検診とCT検診の現状』金濱雄悦

- 第35回岩手糖尿病研究会
【平成29年3月25日 盛岡市】
●『健診データ50万人からみた岩手県の糖尿病と糖尿病網膜症の状況』
腰山誠
- 予防医学ジャーナル7月号
●『岩手県の糖尿病網膜症の現状～眼底検査からの報告～』
山田毅彦

- 日本乳癌検診学会誌25巻第2号
●『マンモグラフィ・超音波併用乳癌検診の総合判定の実際』
相馬明美
- 第42回日本超音波検査学会学術集会
【6月17日～18日 福岡市】
●『乳がん検診における総合判定について考える』
相馬明美
- 第55回日本消化器がん検診学会東北地方会
【7月1日 盛岡市】
●『脾臓の計測法の比較について』
熊谷由紀

平成二十九年度（二〇一七）

- 第15回みちのく超音波研究会
【7月23日 盛岡市】
●『副脾の血流パターンの検討』
半田有希

- 第49回日本臨床検査医学会東北支部総会・第28回日本臨床化学会東北支部総会
【7月29日 秋田市】
●『クレアチニン試薬変更に伴うデータの変動～当協会職員データによる検討～』
斗成陽子
- ESC Congress 2017
【8月26日～30日 Barcelona, Spain】

- 『Prevalence rates of atrial fibrillation tentatively increased during and after the Great East Japan earthquake.』
田巻健治
- 第33回日本診療放射線技師学術大会
【9月22日～24日 函館市】
●『フローチャートを用いた圧迫枕の挿入方法の検討』
久保田憲宏
- 第39回日本乳腺甲状腺超音波医学学会術集会
【9月23日～24日 さいたま市】
●『乳がん検診におけるカラードプラ使用症例の報告』
相馬明美

- 第25回岩手医用画像研究会
【10月21日 盛岡市】
●『当施設の大腸CT検査前処置の検討について～岩手県で大腸CT検査を流

- 第76回日本公衆衛生学会総会
【10月31日～11月2日 鹿児島市】
●『健診受診者を対象とした年齢階級別糖尿病罹患率算出の試み』
腰山誠

- 第52回予防医学技術研究会議
【平成30年2月22日～23日 長崎市】
●『子宮頸がん検診で発見されたAGCの精検結果と細胞像』
吉田桂子
- 『岩手県の糖尿病罹患状況と糖尿病網膜症発症因子の検討』
川村稚尋

- 『岩手県における心房細動、肥満、糖尿病、高血圧症の地域差について』
山野目梢
- 『当施設の大腸CT検査前処置の検討について』
一方井正宏
- 『高齢統合事業の現状（第3報）』
折坂美知子
- 第30回日本消化器画像診断情報研究会
【平成30年2月24日 千葉県】
●『当施設のバリウム誤嚥者の傾向調査』
村田宗二
- 『上部消化管検査の今までとこれから～変わっていくもの、継承するもの～』
久保田憲宏
- 第36回岩手糖尿病研究会
【平成30年3月10日 盛岡市】
●『病院を受診しない糖尿病網膜症の患者さんたち』
腰山誠

- 第82回日本循環器学会学術集会
【平成30年3月23日～25日 大阪市】
●『農村漁村地域は都市部に比較して心房細動有病率が高い』
腰山誠
- 『Prevalence of Atrial Fibrillation after the Year of the East Japan Earthquake Tentatively increased Only in the Elderly Individuals.』
田巻健治
- 『Prevalence of Atrial Fibrillation Increased during the Three Years after the Great East Japan Earthquake in Iwate Prefecture.』
田巻健治

- 予防医学ジャーナル（投稿）
●『若年者の子宮頸がん検診の現状』
山崎マリ子
- 『アミノインデックス®ががんリスククリーニング検査を導入して』
関あさみ

平成三十年度（二〇一八）

- 日本心エコー図学会 第29回学術集会
【4月26日～4月28日 盛岡市】
●『左房容積への生活習慣病因子の影響』
工藤真紀

- 第33回作業環境測定事例研究発表会
【7月6日 仙台市】
●『トリクロルエチレン洗浄作業場の改善事例』
小笠原雄太
- ESC Congress 2018
【8月25日～29日 Munich, Germany】
●『Clustering hypertension and overweight are synergistically associated with much larger left atrial volume. Data from 3762 healthy individuals』
腰山誠

- 第77回日本公衆衛生学会総会
【10月24日～10月26日 福島市】
●『地域住民を対象とした推定食塩摂取量と尿中Na/K比の生活習慣病因子への関連』
腰山誠

- 第39回作業環境測定研究発表会
【11月14日～16日 富山市】
●『トリクロルエチレン洗浄作業場の改善事例』
小笠原雄太

- 第53回予防医学技術研究会議
【平成31年2月7日～8日 水戸市】
●『喫煙習慣の呼吸機能に及ぼす影響』
亀澤美仁
- 『高濃度乳房に対する検討～年齢、乳房厚から超音波検査の適用範囲を考える～』
一方井久美子
- 『岩手県の糖尿病および糖尿病予備軍群の10年間の変化』
足立育子
- 『自動血圧計のデータ通信の検討と通信テスト法の確立』
山口ゆかり
- 『施設健診受け入れ枠拡大の取り組み』
赤澤起

- 『精密検査外来の取り組み～健診機関としての役割と課題～』
小笠原恵
- 『効果的な健康講座―講座テーマに対応したランチ・検査導入の取り組み～』
大久保伸子
- 『高血圧指導箋および紹介状導入について』
小笠原悦子
- 『胃部X線検査のヘリコバクター・ピロリ感染胃炎疑い対象者へのアンケート調査』
藤原幸治
- 『大腸CT検査の腸管拡張方法の検討』
金濱雄悦
- 『婦人科液化化細胞診（LBC）導入の現状』
小林理恵
- 『頸動脈超音波検査による内中膜厚と

- 生活習慣病危険因子との関連』 佐々木歩美
- 『技師レポート作成の現状と課題―胸部CT検査―』 金濱雄悦
- 日本消化器がん検診学会東北支部超音波研修委員会 第14回東北セミナー【平成31年3月2日 仙台市】
- 『傍腹部大動脈リンパ節腫大を契機に発見された悪性疾患の一例』 秋田早由
- 第37回岩手糖尿病研究会【平成31年3月9日 盛岡市】
- 『健康診断を受診した糖尿病および糖尿病予備軍の10年間の変化』 足立育子
- 『糖尿病網膜症で早期に受診勧奨した健診受診者の現状』 高橋直光
- 第83回日本循環器学会学術集会【平成31年3月29日～31日 横浜市】
- 『Half of Individuals with Atrial Fibrillation Did not Receive Medical Treatment and 85% of Untreated Subjects with AF were Asymptomatic』 田巻健治
- 『Proportion of Asymptomatic Atrial Fibrillation of Community Dwellers Whose Health Checkup ECGs Display Atrial Fibrillation』 田巻健治
- Circulation Journal (投稿)
- 『Trend in the Prevalence of Atrial Fibrillation During the Past 15 Years in
- 予防医学ジャーナル (投稿)
- 『右手県の糖尿病罹患状況と糖尿病網膜症発症因子の検討』 川村稚尋

- Iwate (Northeastern Area of Japan)』 田巻健治
- 岩手公衆衛生学会 (投稿)
- 『岩手県の心房細動有病率と心房細動発症危険因子の地域差について』 腰山誠
- 予防医学ジャーナル (投稿)
- 『心房細動発症の危険因子―一般住民9万人を対象とした検討―』 秋田早由
- 『東日本大震災津波による岩手県沿岸住民の生活習慣の変化』 外館茜
- 令和元年度 (二〇一九)
- 第31回日本消化器画像診断情報研究会【4月20日～21日 東京都】
- 『地方の研究会の役割と技師教育の取り組みについて』 久保田憲宏
- 第44回日本超音波検査学会学術集会【4月28日～29日 横浜市】
- 『これだけは気を付けよう、ヒヤリハットの検査と画像経験から得られた検査と読影の極意』 相馬明美
- 作業環境測定技術研修会【7月11日～12日 鹿児島県】
- 『ニッケル含有金属加工品の仕上げ作業における作業環境測定事例―作業環境測定対象外作業のリスク管理の必要

- 性―』 小笠原雄太
- 第60回日本人間ドック学会学術集会【7月25日～26日 岡山市】
- 『人間ドックにおける大動脈瘤既往者に対する胃部X線検査の検討―大動脈瘤既往者の腹部超音波検査データの解析から―』 田巻健治
- 第78回日本産業衛生学会東北地方会【7月26日～27日 盛岡市】
- 『トルエン取扱作業場の作業環境評価の変遷―管理濃度改正の効果―』 小山正範
- 第68回東北公衆衛生学会【7月26日 盛岡市】
- 『健診機関からみた岩手県民の食塩摂取量と心房細動』 足立育子
- ESC Congress 2019【8月31日～9月4日 Paris - France】
- 『Risk factors for future development of atrial fibrillation are not evident among apparently healthy individuals with paroxysmal atrial fibrillation』 腰山誠
- 第27回岩手医用画像研究会【10月5日 盛岡市】
- 『大腸CT検査の腸管拡張と大腸憩室について』 久保田憲宏

- 第78回日本公衆衛生学会総会【10月23日～25日 高知市】
- 『東日本大震災後の岩手県沿岸地域男性住民の生活習慣病とリスク要因保有状況の変化』 腰山誠
- 第54回全国予防医学技術研究会【令和2年2月27日～28日 盛岡市】
- 『推定塩分摂取量測定―新規事業立ち上げのプロセスとプロモーション―』 佐々木秋澄
- 『高齢統合事業の現状 (第3報)』 山谷紘大
- 『FDTSクリーナーによる視野検査の現状』 川端久美子
- 『心臓足首血管指数 (CAV) に影響する因子について』 中田愛美
- 『人間ドックにおける顧客満足度向上に向けた現状分析と今後の課題』 佐々木祐佳
- 『高血圧指導箋および紹介状導入について―第2報―』 越場敦子
- 『乳がん検診における着脱可能FPDの使用経験』 藤村咲樹
- 『ペリコバクター・ピロリ感染胃炎疑い所見に対する追跡調査について』 釜沢政慶
- 『特定健診詳細対象者の第2期と第3期の心電図検査と眼底検査の比較』 水野久美
- 『30歳代の乳がん検診に関する検討』 関村典子

研修会・講演会記録

Data from 2010・2019

平成二十二年(二〇一〇)

■VDT作業管理者研修会

【7月7日 盛岡市 16名】

- 「管理者の役割と心構え」
- 「労働衛生管理の概論」 阿部千恵子
- 「VDT作業の健康への影響と健康管理」

岩手大学 保健管理センター

教授 立身政信

●「作業環境管理・作業管理」

【VDT機器及び作業環境の維持管理】

港真里

●「VDT作業従事者に対する労働衛生教育の方法」

高橋るり子

■第26回健康教育研究会

【7月28日 盛岡市 80名】

- 「ほめて伸ばす コミュニケーションスキル」
- 「バイバイブ 谷口祥子

■学術講演会

【11月13日 大船渡市 86名】

- 女性のための健康講座『乳がんになけないために』

講演「乳がん検診と薬物療法について」

岩手県立胆沢病院

乳腺外科長 竹花教

【11月27日 盛岡市 76名】

『肝疾患診療ネットワーク研修会』

- 講演「岩手県における医療助成制度の現況」

岩手県保健福祉部医療推進課

- 講演「C型慢性肝炎治療における最近の話題」

岩手医科大学内科学講座

消化器・肝臓内科学分野 助教 宮坂昭生

- 特別講演「肝炎総合対策の現状と話題」

「今、何をなすべきか？」

独立行政法人国立国際医療研究センター／肝炎・免疫研究センター

肝炎情報センター長 正木尚彦

■第15回医用超音波基礎講習会

【平成23年1月9日 盛岡市 57名】

東芝メディカルシステムズ株式会社

鈴木信行

■特定健康診査等従事者指導講習会

【平成23年2月8日 盛岡市 59名】

- 講義・実習「顕微鏡の基礎知識と観察法およびメンテナンス方法」

オリンパス株式会社仙台営業グループ

石井雄彦

- 講演「腎機能検査と最近の話題」

シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社

小坂光郎・櫻井大路

- 講演「尿異常と慢性腎疾患」

岩手県立中央病院腎臓内科 相馬淳

平成二十三年(二〇一一)

■学術講演会

【10月19日 盛岡市86名】

『肝疾患診療ネットワーク研修会』

- 講演「岩手県における医療助成制度の現況」

岩手県保健福祉部 医療推進課感染症

担当課長 工藤啓一郎

- 講演「肝疾患の診療・連携医療の現状」

岩手医科大学内科学講座消化器・肝臓内科学分野 助教 宮坂昭生

- 特別講演「C型肝炎 最近の話題」

大阪大学大学院医学系研究科消化器内科学 教授 竹原徹郎

■第16回医用超音波基礎講習会

【平成24年1月7日 盛岡市 50名】

講師 日立アロカメディカル株式会社

武藤和彦

■第27回健康教育研究会

【平成24年1月13日 盛岡市 57名】

- 「震災後の子どもたちの心を支援する人のための心のケア研修会」

ケア・宮城代表、宮城学院女子大学

名誉教授 畑山みさ子

岩手県立大学社会福祉学部福祉臨床科 准教授 井上孝之

■特定健康診査等従事者講習会

【平成24年2月7日 盛岡市 69名】

- 講義Ⅰ「眼底検査の意義、所見解説」

腰山誠

- 実習Ⅰ「眼底検査の方法、撮影手技と機器の保守管理」

講義Ⅱ「当協会のデータを使用した解析報告」糖尿病関連」

実習Ⅱ「HPLC法の検査データの見た方」

講演「HbA1cの臨床的有用性と国際標準化」

東ソー株式会社 バイオサイエンス事業部 マーケティング部 新藤義之

■騒音従事労働者労働衛生教育講習会

【平成24年3月14日 金ケ崎町 23名】

- 「騒音の人体に及ぼす影響」

関東自動車工業㈱岩手健康管理センター 所長 中屋重直

- 「適正な作業環境の確保と維持管理」

- 「防音保護具の使用の方法」

- 「改善事例及び関係法令」

関向和明・小山正範

三浦一人・中澤英彦

■地域肝疾患アドバイザー養成研修会

【平成24年3月25日 盛岡市 42名】

- 講義「HBV・HCVキャリアの実態」

- 講義「B型肝炎の知識」

岩手医科大学内科学講座消化器・肝臓内科学分野 助教 宮坂昭生

- 講義「C型肝炎の知識」

あへ菜園内科クリニック

院長 阿部弘一

- 講義「岩手県の肝炎対策と診療ネットワーク」

岩手医科大学内科学講座消化器・肝臓内科学分野 教授 鈴木一幸

- 講義「肝炎患者に対する支援方法」

岩手医科大学付属病院

- 講義「肝炎患者からの相談内容等」

看護師長 三浦幸枝
肝友ネット代表 阿部洋一

平成二十四年度(二〇一二)

■第28回健康教育研究会

【8月8日 盛岡市 40名】

- 「心のケア研修会」

「今、子どもたちに必要な支援」

ケア・宮城代表、宮城学院女子大学

名誉教授 畑山みさ子

岩手県立大学社会福祉学部福祉臨床科 准教授 井上孝之

■地域肝疾患アドバイザー養成研修会

【10月6日 盛岡市 29名】

- 講義「岩手県の肝炎対策と診療ネットワーク」

岩手医科大学内科学講座消化器・肝臓内科学分野 教授 鈴木一幸

- 講義「HBV・HCVキャリアの実態」

講義「肝炎患者に対する支援方法」

岩手医科大学付属病院

- 講義「肝疾患患者の食事と運動」

岩手医科大学内科学講座消化器・肝臓内科学分野 准教授 遠藤龍人

- 講義「肝炎患者からの相談内容等」

肝友ネット代表 阿部洋一

- 講義「B型肝炎の知識」

岩手医科大学内科学講座消化器・肝臓内科学分野 助教 宮坂昭生

- 講義「C型肝炎の知識」

あへ菜園内科クリニック

院長 阿部弘一

- 特別講演「肝炎ウイルスの疫学・現状と課題」

広島大学大学院 疫学・疾病制御学

教授 田中純子

■学術講演会

【10月27日 盛岡市86名】

『肝疾患診療ネットワーク研修会』

- 講演「岩手県における医療助成制度の現状」

岩手県保健福祉部医療推進課

感染症担当課長 工藤啓一郎

- 特別講演Ⅰ「B型慢性肝炎の予後に関するウイルスマーカーについて」

国家公務員共済組合連合会虎ノ門病院

肝臓研究室室長 小林万利子

- 特別講演Ⅱ「C型肝炎の最新治療と今後の展望」

国立大学法人東京医科歯科大学消化器内科学分野 教授 朝比奈靖浩

- 第17回医用超音波基礎講習会

【平成25年1月12日 盛岡市 48名】

東芝メディカルシステムズ株式会社

浜田聡明

- 生活習慣病検診等従事者指導講習会

【平成25年2月7日 盛岡市 40名】

- 講義Ⅰ・実習Ⅰ「検査データを読み解

くく検査結果説明の意義」

岩手医科大学臨床検査医学講座

■第29回健康教育研究会

【7月30日 盛岡市 60名】

- 講義・演習「こころの健康づくり研修会」職場のストレスとセルフケア」

特定医療法人智徳会みらいの風せいわ

理事長 智田文徳

病院

■学術講演会

【9月14日 盛岡市83名】

- 講演「肝疾患診療ネットワーク研修会」

講演「岩手県における医療助成制度の現状」

岩手県保健福祉部医療推進課

一般講演「肝炎治療成績とこれからの取り組み」

岩手医科大学内科学講座消化器内科肝臓分野 助教 吉田雄一

- 特別講演「C型肝炎の疫学・現状と課題」

国立大学法人広島大学大学院医歯薬保

健字研究院疫学・疾病制御学 教授 田中純子	看護副部長 三浦幸枝
●地域肝疾患アドバイザー養成研修会 【10月20日 盛岡市 25名】	●講義特別講演「肝不全について」 岩手医科大学内科学講座消化器内科肝臓分野 教授 滝川康裕
●講義「B型肝炎の知識」 盛岡市立病院消化器内科 第4課長 熊谷一郎	●第18回医用超音波基礎講習会 【平成26年1月11日 盛岡市 46名】 日立アロカメディカル株式会社 武藤和彦
●講義「C型肝炎の知識」 岩手医科大学内科学講座消化器内科肝臓分野 講師 宮坂昭生	●生活習慣病検診等従事者指導講習会の開催 【平成26年2月13日 盛岡市 40名】 講義Ⅰ・実習Ⅰ「検査データを読み解くく検査結果説明の意義く脂質検査データの見方を中心に」 岩手医科大学臨床検査医学講座 教授 諏訪部章
●講義「肝硬変の知識」 盛岡市立病院院長 加藤章信	●講義Ⅱ・実習Ⅱ「腹部超音波画像からみた脂質検査データについて」 佐藤務
●講義「肝がんの知識」 岩手医科大学内科学講座消化器内科肝臓分野 講師 葛西和博	●第30回健康教育研究会 【8月21日 Big Watte 中会議室 15名】 講演「ロコモティブシンドローム・転倒予防について」 菅整形外科皮膚科クリニック 院長 菅栄一
●講義「肝疾患患者の食事と運動」 岩手医科大学内科学講座消化器内科肝臓分野 准教授 遠藤龍人	●実技 湯の里にのへ 大畑研
●講義「岩手県における肝炎対策、医療助成制度」 岩手県保健福祉部医療政策室 赤岩正昭	
●講義「岩手県の肝炎対策と診療ネットワーク」 あべ菜園内科クリニック 阿部弘一	
●講義「HBV・HCVキャリアの実態」 佐々木純子	
●講義「肝炎患者からの相談内容等」 肝友ネット代表 阿部洋一	
●講義「肝炎患者に対する支援方法」 岩手医科大学付属病院	

平成二十六年（二〇一四）

●学術講演会 【9月27日 盛岡市 盛岡グランドホテル 78名】 『岩手県肝疾患診療ネットワーク研修会』	●講義「B型肝炎の知識」 岩手医科大学医学部内科学講座消化器内科肝臓分野 助教 吉田雄一
●一般講演「岩手県における医療助成制度の現状」 岩手県保健福祉部医療政策室 感染症担当 赤岩正昭	●講義「C型肝炎の知識」 岩手医科大学医学部内科学講座消化器内科肝臓分野 講師 宮坂昭生
●一般講演「肝炎治療成績とこれからの取り組み」 岩手医科大学医学部内科学講座消化器内科肝臓分野 助教 吉田雄一	●講義「岩手県のHBV・HCVキャリアの実態」 佐々木純子
●特別講演「C型肝炎肝臓の治療ー私たちが目指すべきものー」 国立大学法人東京大学大学院医学系研究科生体防御感染症学准教授 四柳宏	●講義「アルコールや薬物と肝臓との関わり」 岩手医科大学医学部内科学講座消化器内科肝臓分野 助教 柿坂啓介
●心電図講習会 【10月30日 Big Watte 大会議室 80名】 「知りたかった！心疾患の心電図の読み方のポイントとコツー波形編」 岩手医科大学内科学講座 心血管・腎・内分泌内科分野 准教授 小松隆	●講義「慢性肝疾患」 岩手県立中部病院 副院長 三浦達也
●「知りたかった！心疾患の心電図の読み方のポイントとコツー不整脈編」 岩手医科大学内科学講座 心血管・腎・内分泌内科分野 准教授 小松隆	●講義「岩手県における肝炎対策・診療ネットワークシステム」 岩手医科大学医学部内科学講座消化器内科肝臓分野非常勤講師 あべ菜園内科院長 阿部弘一
●地域肝疾患アドバイザー養成研修会 【11月2日 Big Watte 大会議室 57名】	●講義「岩手県における肝炎対策、医療費助成制度」 岩手県保健福祉部医療政策室 感染症担当 赤岩正昭

●講義「B型肝炎の知識」 岩手医科大学医学部内科学講座消化器内科肝臓分野 助教 吉田雄一	●学術講演会 【9月26日 盛岡市 盛岡グランドホテル 101名】 『岩手県肝疾患診療ネットワーク研修会』
●講義「肝疾患患者に対する支援方法」 岩手医科大学付属病院 看護副部長 三浦幸枝	●一般講演「岩手県における医療助成制度の現状」 岩手県保健福祉部医療政策室 感染症担当 赤岩正昭
●第19回医用超音波基礎講習会 【平成27年1月10日 Big Watte 中会議室 30名】 東芝メディカルシステムズ株式会社 浜田聡明	●一般講演「肝炎治療成績とこれからの取り組み」 岩手医科大学医学部内科学講座消化器内科肝臓分野 助教 吉田雄一
●生活習慣病検診等従事者指導講習会 【平成27年2月3日 Big Watte 大会議室 39名】 講演「知っておきたい循環器疾患の話」 田巻健治	●特別講演「C型肝炎治療の現状と患者啓発への取り組み」 国立大学法人愛媛大学大学院医学系研究科消化器・内分泌・代謝内科学 教授 日浅陽一
●実習「頸動脈超音波検査の基本」 腰山誠	●地域肝疾患アドバイザー養成研修会 【11月7日 Big Watte 大会議室 40名】 講義「肝臓のはたらき」 岩手医科大学医学部内科学講座消化器内科肝臓分野 准教授 遠藤龍人
●第31回健康教育研究会 【7月26日 Big Watte 大会議室 80名】 講義「こころのケア研修会ー子どもと支援者のこころの健康を守るためにー」 こころからだ・光の花クリニック 院長 白川美也子	●講義「岩手県のHBV・HCVキャリアの実態」 佐々木純子
	●講義「B型肝炎の知識」 岩手医科大学医学部内科学講座消化器内科肝臓分野 助教 吉田雄一
	●講義「C型肝炎の知識」 岩手医科大学医学部内科学講座消化器内科肝臓分野 講師 宮坂昭生

●講義「肝疾患の外科治療（肝臓移植まで）」 岩手医科大学医学部外科学講座 助教 高原武志	●講義「H2Oユニバーサルワクチンについて」 社会福祉法人岩手愛児会もりおこども病院 副院長 佐々木美香
●講義「画像検査で肝臓を知る（超音波検査など）」 岩手医科大学医学部内科学講座消化器内科肝臓分野 講師 黒田英克	●講義「岩手県における肝炎対策、医療費助成制度」 岩手県保健福祉部医療政策室 感染症担当 赤岩正昭
●講義「肝機能検査結果を読み解く」 岩手医科大学医学部内科学講座消化器内科肝臓分野 助教 柿坂啓介	●講義「岩手県における肝炎対策・診療ネットワークシステム」 岩手医科大学医学部内科学講座消化器内科肝臓分野非常勤講師 あべ菜園内科クリニック 院長 阿部弘一
●講義「医療相談室から」 岩手医科大学地域医療連携推進 青木慎也	●講義「肝疾患患者に対する支援方法」 岩手医科大学付属病院 看護部長 三浦幸枝
●第20回医用超音波基礎講習会 【平成28年1月9日 Big Watte 大会議室 33名】 日立アロカメディカル株式会社 杉山隆司	●第32回健康教育研究会 【8月5日 Big Watte 大会議室 69名】 講演「こころのケア研修会ー発達障害をかかえる方の理解と支援を学ぶー」 みちのく療育園施設長 小児科医 川村みや子
●生活習慣病検診等従事者指導講習会 【平成28年2月2日 Big Watte 大会議室 47名】 講義「糖尿病予備軍をどう管理するか」 岩手医科大学医学部内科学講座 糖尿病・代謝内科分野教授 石垣 泰	●講義・演習「生活習慣病予防 食事の実際」 内藤陵子
●講義「糖尿病予備軍をどう管理するか」 岩手医科大学医学部内科学講座 糖尿病・代謝内科分野教授 石垣 泰	●講義・演習「生活習慣病予防 運動の実際」 千枝和貴
●第20回医用超音波基礎講習会 【平成28年1月9日 Big Watte 大会議室 33名】 日立アロカメディカル株式会社 杉山隆司	
●生活習慣病検診等従事者指導講習会 【平成28年2月2日 Big Watte 大会議室 47名】 講義「糖尿病予備軍をどう管理するか」 岩手医科大学医学部内科学講座 糖尿病・代謝内科分野教授 石垣 泰	
●講義「糖尿病予備軍をどう管理するか」 岩手医科大学医学部内科学講座 糖尿病・代謝内科分野教授 石垣 泰	
●講義・演習「生活習慣病予防 食事の実際」 内藤陵子	
●講義・演習「生活習慣病予防 運動の実際」 千枝和貴	

平成二十八年（二〇一六）

- 一般講演「岩手県における医療助成制度について」
岩手県保健福祉部医療政策室
- 一般講演「肝炎治療成績とこれからの取り組み」
岩手医科大学医学部内科学講座
消化器内科肝臓分野 助教 吉田雄一
- 特別講演「ウイルス肝炎 ―最近の話題―」
国立大学法人東京大学医科学研究所
先端医療研究センター
感染症分野 助教 四柳宏
- 【平成29年2月20日 Big Watte 大会 議室 110名】
『慢性腎臓病（CKD）講演会』
講演①「増え続ける腎臓病とじん臓を知る」
岩手県立中央病院 腎センター
腎臓・リウマチ科 吉川和寛
- 講演②「臓器提供の現場から」
公益財団法人いわて愛の健康づくり財団 岩手県臓器移植コーディネーター 森田里香
- 講義「岩手県のHBV・HCVキャリア
- 地域肝疾患アドバイザー養成研修会
【11月20日 Big Watte 大会議室 45名】
●講義「肝臓のはたらき」
岩手医科大学医学部内科学講座
消化器内科肝臓分野 准教授 遠藤龍人
- 講義「岩手県のHBV・HCVキャリア
- も病院 副院長 佐々木美香
●講義「岩手県における肝炎対策、医療費助成制度」
岩手県保健福祉部医療政策室
感染症担当 東 進
- 講義「岩手県における肝炎対策・診療ネットワークシステム」
岩手医科大学医学部内科学講座消化器内科肝臓分野非常勤講師 あべ菜園内科クリニック 院長 阿部弘一
- 講義「肝疾患患者への支援」
岩手医科大学附属病院
看護部長 三浦幸枝
- 講義「肝臓病と食事」
岩手医科大学附属病院栄養部 俵万里子
- 講義「肝疾患患者に対する薬剤師の関わり」
岩手医科大学附属病院薬剤部 小野晴章
- 講義「地域肝疾患アドバイザーの役割」
紫波町生活部長寿健康課 森川一枝
- 學術講演会
【11月18日 盛岡市 盛岡グランドホテル 102名】
『岩手県肝疾患診療ネットワーク研修会』
●一般講演「岩手県における医療助成制度について」
岩手県保健福祉部医療政策室
感染症担当 東 進

- アの実態」
佐々木純子
- 講義「B型肝炎の知識」
岩手医科大学医学部内科学講座
消化器内科肝臓分野 助教 吉田雄一
- 講義「C型肝炎の知識」
岩手医科大学医学部内科学講座
消化器内科肝臓分野 講師 宮坂昭生
- 講義「肝疾患の外科治療（肝臓移植まで）」
岩手医科大学医学部外科科学講座
助教 高原武志
- 講義「画像検査で肝臓を知る（超音波検査など）」
岩手医科大学医学部内科学講座
消化器内科肝臓分野 講師 黒田英克
- 講義「肝機能検査結果を読み解く」
岩手医科大学医学部内科学講座
消化器内科肝臓分野 助教 柿坂啓介
- 講義「医療相談室から」
岩手医科大学地域医療連携推進室
柳田友紀
- 講義「HBVユニバーサルワクチンについて」
社会福祉法人岩手愛児会もりおかども病院 副院長 佐々木美香
- 講義「岩手県における肝炎対策、医療費助成制度」
岩手県保健福祉部医療政策室
感染症担当 東 進
- 講義「岩手県における肝炎対策・診療ネットワークシステム」
岩手医科大学医学部内科学講座消化器
- 一般講演「肝炎治療成績とこれからの取り組み」
岩手医科大学医学部内科学講座消化器内科肝臓分野 助教 吉田雄一
- 特別講演「山梨県の肝炎治療と地域医療連携 ～Y-PERSから～」
国立大学法人山梨大学医学部付属病院
肝疾患センター長 坂本讓
- 生活習慣病検診等従事者指導講習会
【平成30年2月6日 Big Watte 大会議室 60名】
●講義「心血管疾患予防の観点からみた動脈硬化 ～いま取り組むべき課題を考える～」
岩手医科大学医学部内科学講座循環器内科分野心血管リサーチセンター 医学教育学講座地域医療学分野 教授 伊藤智範
- 実習「血圧脈波検査（CAV・AB1）」について」
菊池和子

平成三十年度（二〇一八）

- 第34回健康教育研究会
【7月28日 Big Watte 大会議室 68名】
●講演「スマホ社会と子どもの育ちーメディア・ゲームとの付き合い方を考えるー」
NPO法人子どもとメディア
代表理事 清川輝基

- 内科肝臓分野非常勤講師 あべ菜園内科クリニック院長 阿部弘一
- 講義「肝疾患患者に対する支援方法」
岩手医科大学附属病院
看護部長 三浦幸枝
- 第21回医用超音波基礎講習会
【平成29年1月14日 Big Watte 大会議室 34名】
東芝メディカルシステムズ株式会社
浜田聡明
- 生活習慣病検診等従事者指導講習会
【平成29年2月17日 Big Watte 大会議室 53名】
●講義「減塩から適塩の時代へ ～1食3グラムの塩分をめざそう～」
岩手県立中央病院参与 川村実
- 実習「食生活から考える高血圧予防」
大久保伸子
- 実習「高血圧予防…推定塩分摂取量について」
足立育子
- 第33回健康教育研究会
【7月4日 Big Watte 大会議室 35名】
●講演「岩手県の子どもの貧困とその現状について」
岩手県立大学社会福祉学部社会福祉学科 准教授 櫻幸恵
- 學術講演会
【9月8日 盛岡市 盛岡グランドホテル 88名】
『岩手県肝疾患診療ネットワーク研修会』
●一般講演「岩手県における医療助成制度について」
岩手県保健福祉部医療政策室
感染症担当 東 進
- 一般講演「肝炎治療成績とこれからの取り組み」
岩手医科大学医学部内科学講座消化器内科肝臓分野 助教 吉田雄一
- 特別講演「肝炎治療、肝臓治療の実践 ～虎の門病院の臨床データからの考察～」
国家公務員共済組合連合会虎の門病院
顧問 熊田博光
- 地域肝疾患アドバイザー養成研修会
【10月21日 Big Watte 大会議室 59名】
●講義「肝臓のはたらき」
岩手医科大学医学部内科学講座消化器内科肝臓分野 講師 柿坂啓介
- 講義「肝機能検査結果を読み解く」
岩手医科大学医学部内科学講座消化器内科肝臓分野 助教 鈴木悠地
- 講義「B型肝炎の知識」
岩手医科大学医学部内科学講座消化器内科肝臓分野 助教 吉田雄一
- 講義「C型肝炎の知識」
岩手医科大学医学部内科学講座消化器

平成二十九年年度（二〇一七）

- 講演「いわての子どもの貧困とその現状について ～子ども食堂の取り組み～」
NPO法人インクルいわて理事長 山屋理恵
- 地域肝疾患アドバイザー養成研修会
【6月10日 Big Watte 大会議室 54名】
●講義「肝臓のはたらき」
岩手医科大学医学部看護学部看護専門基礎講座 教授 遠藤龍人
- 講義「岩手県のHBV・HCVキャリアの実態」
斗成陽子
- 講義「B型肝炎の知識」
岩手医科大学医学部内科学講座消化器内科肝臓分野 助教 吉田雄一
- 講義「C型肝炎の知識」
岩手医科大学医学部内科学講座消化器内科肝臓分野 准教授 宮坂昭生
- 講義「肝疾患の外科治療（肝臓移植まで）」
岩手医科大学医学部外科科学講座
助教 高原武志
- 講義「肝機能検査結果を読み解く」
岩手医科大学医学部内科学講座消化器内科肝臓分野 助教 柿坂啓介
- 講義「医療相談室から」
岩手医科大学附属病院医療福祉相談室
柳田友紀
- 講義「HBVユニバーサルワクチンについて」
社会福祉法人岩手愛児会もりおかども
- 内科肝臓分野 准教授 宮坂昭生
- 講義「岩手県のHBV・HCVキャリアの実態」
高橋文枝
- 講義「岩手県における肝炎対策、医療費助成制度」
岩手県保健福祉部医療政策室感染症担当 東 進
- 生活習慣病検診等従事者指導講習会
【平成31年2月15日 Big Watte 大会議室 48名】
●講義「生活習慣病と眼の疾患について」
日本眼科学会 眼科専門医 森 敏郎
- 講義・演習「眼底・眼圧・視野検査について」
高橋直光

令和元年度（二〇一九）

- 第35回健康教育研究会
【8月3日 Big Watte 大会議室 80名】
●講演「思春期・青年期のこころを守る」
筑波大学医学医療系教授・精神科医 斎藤 環
- 學術講演会
【9月28日 盛岡市 盛岡グランドホテル 79名】
『岩手県肝疾患診療ネットワーク研修会』
●一般講演「岩手県の肝炎対策について」

Data from 2010・2019

岩手県保健福祉部医療政策室
感染症担当主任主査 佐々木達也

●一般講演「肝炎治療成績とこれからの取り組み」
岩手医科大学医学部内科学講座消化器内科肝臓分野 助教 吉田雄一

●特別講演「肝臓領域のこれからの研究テーマは？」
肝炎治療と肝がん治療の今後は？」
国家公務員共済組合連合会虎の門病院 顧問 熊田博光

■肝炎医療コーディネーター養成研修会
【令和2年1月26日 Big Watte 大会 議室 34名】

●講義「肝臓のはたらき・肝機能検査結果を読み解く」
岩手医科大学医学部内科学講座消化器内科肝臓分野 助教 鈴木悠地

●講義「B型肝炎・C型肝炎の知識」
岩手医科大学医学部内科学講座消化器内科肝臓分野 准教授 宮坂昭生

●講義「肝臓の診断と治療」
岩手医科大学医学部内科学講座消化器内科肝臓分野特任 准教授 黒田英克

●講義「岩手県のHBV・HCVキャリアの実態」
高橋文枝

●講義「岩手県における肝炎対策、医療費助成制度」
岩手県保健福祉部医療政策室 感染症担当主任主査 佐々木達也

■生活習慣病検診等従事者指導講習会
【令和2年2月19日 Big Watte 大会 議室 44名】

●講義I「CKD…その概念と重症化予防への活用」
岩手医科大学医学部内科学講座腎・高血圧内科分野 教授 旭 浩一

●講義II「尿沈渣検査のポイントー明日から使える尿沈渣検査の基礎知識ー」
岡山秀樹

●演習I「顕微鏡の取り扱い方」
オリンパスメディカルサイエンス販売株式会社

公益財団法人岩手県予防医学協会

組織の変遷

Data from 1970・2020

局	部	課	係
事務局	総務部	総務課	庶務係 会計係 企画係 統計係
検診部	業務課	企画係	
検診第一課	統計係	生理機能検査係 内視鏡検査係 放射線検査係	
検診第二課	統計係	血液学的検査係 血清学的検査係 臨床化学検査係 病理学的検査係 特殊検査係 環境衛生検査係 一般検査係 微生物学的検査係	
検診第三課	統計係	一般検査係	

昭和54年

局	部	課	係
事務局	総務部	総務課	庶務係 会計係 企画係 統計係
検診部	業務課	企画係	
検診第一課	統計係	生理機能検査係 内視鏡検査係 放射線検査係	
検診第二課	統計係	血液学的検査係 血清学的検査係 臨床化学検査係 病理学的検査係 特殊検査係 環境衛生検査係 一般検査係 微生物学的検査係	
検診第三課	統計係	一般検査係	

昭和56年

局	部	課	係
事務局	総務部	総務課	庶務係 企画調整係 会計係
経理課	庶務係		

局	部	課	係
事務局・健康管理部	総務課	経理課	用度係 検診業務係 短期トック係 一般検査係 生化学係 血液血清係 生理機能係 特殊検査係 統計係 情報処理係
診断部	情報管理課	臨床検査課	
病理科 消化器科 婦人科 循環器科 放射線科 看護科	情報管理課	臨床検査課	

昭和56年

昭和61年3月

局	部	課	係
事務局	健康管理部	総務課	総務係 人事係 会計係 資料係 地域保健係 学校保健係 産業保健係 統計係 広報係
検査部	健康教育部	統計広報課	
第一臨床検査課	コンピュータ室	統計広報課	
一般・細菌検査係		統計広報課	

局	部	課	係
医務局	検査部	第一臨床検査課	生理検査係 血液検査係 血清検査係 生化学検査係 特殊検診係 環境測定係
診断部	放射線課 看護課 ドック科 病理科 消化器科 循環器科 婦人科 総務課 検診課	労働衛生課	

昭和61年3月

昭和63年3月

局	部	課	係
事務局	健康管理部	総務課	総務係 人事係 会計係 資料係 地域保健係 学校保健係 産業保健係 統計係 広報係 コンピュータ開発係
検査部	病理科	統計広報課	
第一臨床検査課	統計広報課	統計広報課	
生理検査係	一般・細菌検査係	統計広報課	

Data from 1970・2020

昭和63年3月

局	部	課	係
医務局	検査部	第一臨床検査課	血液検査係 血清検査係 生化学検査係 特殊検診係 環境測定係
県南支所	診断部	放射線課 看護課 健康教育課 ドック課	
	付属診療所	消化器科 循環器科	
県南支所	総務課	検診課	

平成元年9月

局	部	課	係
事務局	総務部	総務課	総務係 人事係 会計係 資料係
医務局	検査部	地域保健課 学校保健課 産業保健課 統計広報課 健康教育部 第一臨床検査課 第二臨床検査課	企画係 企画係 企画係 統計係 環境調査係 血液検査係 血清検査係 生化学検査係
	健康管理部	統計広報課 広報係 電算係	
	診断部	病理科 放射線課	

平成元年9月

局	部	課	係
医務局	診断部	看護課 ドック課	
県南支所	付属診療所	消化器科 循環器科	
県南支所	総務課	検診課	

平成3年9月

局	部	課	係
事務局	総務部	総務課	総務係 人事広報係 会計係 資料係
医務局	検査部	企画調整課 地域保健課 学校保健課 産業保健課 情報管理課 ドック課 健康教育部 第一臨床検査課 第二臨床検査課 病理科 放射線課 看護課	企画調整係 車両係 企画係 企画係 企画係 統計係 環境調査係 血液検査係 血清検査係 生化学検査係
	健康管理部	情報管理課 統計係 電算係	
	医療技術部	第一臨床検査課	一般・細菌検査係 生理検査係 血液検査係 血清検査係 生化学検査係
	消化器科		
	循環器科		
	外科部		

平成3年9月

局	部	課	係
医務局	小児科部		
県南支所	付属診療所	消化器科 循環器科	
県南支所	総務課	検診課	

平成5年10月

局	部	課	係
事務局	総務部	総務課	総務係 人事係 広報係 会計係 資料係
医務局	検査部	企画調整課 学校保健課 地域保健課 産業保健課 情報管理課 健康教育部 第一臨床検査課 第二臨床検査課 第三臨床検査課 放射線課 看護課	企画係 企画係 企画係 企画係 統計係 環境調査係 血液検査係 血清検査係 生化学検査係 生理検査係
	健康管理部	情報管理課 統計係 電算係 ドック係	
	医療技術部	第一臨床検査課	一般・細菌検査係 環境調査係 血液検査係 血清検査係 生化学検査係
	消化器科		
	循環器科		
	外科科		
	小児科科		

平成5年10月

局	部	課	係
県南センター	病理科		
県南センター	総務課	検診課	

平成7年10月

局	部	課	係
事務局	総務部	総務課	総務係 人事係 広報係 会計係 資料係
医務局	検査部	企画調整課 学校保健課 地域保健課 産業保健課 第一臨床検査課 第二臨床検査課 第三臨床検査課 放射線課 看護課 情報管理課	企画第一係 企画第二係 企画係 企画係 企画係 血液検査係 血清検査係 生化学検査係 病理学検査係 生理機能検査係
	医療技術部	第一臨床検査課	一般・細菌検査係 環境調査係
	健康管理部	統計係 ドック係 電算係	
	健康教育部		
	医局	総務課	
県南センター	総務部	総務課	総務係 経理係 企画・渉外係
	検診部	検診課	

平成7年10月

局	部	課	係
県南センター	検診部	検診課	検査係

平成9年3月

局	部	課	係
事務局	総務部	総務課	総務係 人事係 広報係 会計係 資料係
医務局	検査部	企画調整課 情報管理課 健康教育部 学校保健課 地域保健課 産業保健課 第一臨床検査課 第二臨床検査課 第三臨床検査課 放射線課 看護課	企画第一係 企画第二係 統計係 ドック係 電算係 追跡調査係 企画係 企画係 企画係 血液検査係 血清検査係 生化学検査係 病理学検査係 生理機能検査係
	医療技術部	第一臨床検査課	一般・細菌検査係 環境調査係
	付属診療所		
	登録衛生検査所		

平成9年3月

局	部	課	係
県南センター	センタ事業部	総務課 検診課	企画・渉外係 情報管理係 検査係

平成10年3月

局	部	課	係
事務局	総務部	総務課	総務係 人事係 広報係 会計係 資料係
医務局	健診部	企画調整課 情報管理課 健康教育部 地域保健課 学校保健課 産業保健課 第一臨床検査課 第二臨床検査課 第三臨床検査課	企画第一係 企画第二係 統計係 電算係 追跡調査係 保健指導係 栄養指導係 運動指導係 企画係 企画係 検査係 巡回健診係 ドック・施設内健診係 特殊健康診断係 一般・細菌検査係 環境調査係 血液学検査係 血清学検査係 生化学検査係 病理学検査係 超音波検査係
	医療技術部	第一臨床検査課	

平成10年3月

平成13年4月

平成19年4月

平成13年4月

平成16年2月

平成19年4月

平成22年2月

1000000

平成16年2月

平成22年2月

平成25年2月

18 of 20

Data from 1970・2020

◀平成25年2月

局	部	課	係
事務局	健康推進部	臨床検査課	血清・生化学検査係
		生理機能検査課	心臓検査係
		眼底検査係	眼底検査係
		循環器検査係	循環器検査係
		超音波検査係	超音波検査係
	環境保健課	環境調査係	環境調査係
	放射線課	呼吸器系検査係	呼吸器系検査係
		消化器系検査係	消化器系検査係
	付属診療所	乳房検査係	乳房検査係
	総務課	総務係	総務係
	健康推進課	健康推進係	健康推進係
	健診係	健診係	健診係
	医療技術課	ドック・施設健診係	ドック・施設健診係
	付属診療所	放射線係	放射線係

◀平成27年2月

局	部	課	係
医局	総務部	総務課	総務係
事務局		経理課	人事係
		会計係	会計係
		資材係	資材係
	事業推進部	地域学校健診課	地域健診企画情報係
		地域健診巡回係	地域健診巡回係
		学校健診企画情報係	学校健診企画情報係
		学校健診巡回係	学校健診巡回係
		産業健診企画情報係	産業健診企画情報係
		産業健診巡回係	産業健診巡回係
		施設健診係	施設健診係
		統計管理係	統計管理係
		渉外・広報係	渉外・広報係
		健診調整・車両管理係	健診調整・車両管理係
		システム管理課	システム管理係

◀平成27年2月

局	部	課	係
事務局	健康推進部	健康推進課	健康推進係
		追跡調査係	追跡調査係
		看護係	看護係
		ドック係	ドック係
	医療技術部	臨床検査課	一般・細菌検査係
		血液・細胞診検査係	血液・細胞診検査係
		血清・生化学検査係	血清・生化学検査係
		心臓検査係	心臓検査係
		眼底検査係	眼底検査係
		循環器検査係	循環器検査係
		超音波検査係	超音波検査係
	環境保健課	環境調査係	環境調査係
	放射線課	特殊検査係	特殊検査係
		呼吸器系検査係	呼吸器系検査係
		消化器系検査係	消化器系検査係
		乳房検査係	乳房検査係
	健診課	健診係	健診係
	付属診療所	放射線係	放射線係

◀平成30年2月

局	部	課	係
医局	総務部	総務課	総務係
事務局		経理課	人事係
		会計係	会計係
		資材係	資材係
	事業推進部	地域学校健診課	地域健診企画情報係
		地域健診巡回係	地域健診巡回係

◀平成30年2月

局	部	課	係
事務局	事業推進部	地域学校健診課	学校健診企画情報係
		学校健診巡回係	学校健診巡回係
		産業健診企画情報係	産業健診企画情報係
		産業健診巡回係	産業健診巡回係
		施設健診係	施設健診係
	事業管理課	広報係	広報係
	システム管理課	健診調整・車両管理係	健診調整・車両管理係
		統計管理係	統計管理係
	健康推進部	健康推進課	健康推進係
		追跡調査係	追跡調査係
		看護係	看護係
	医療技術部	臨床検査課	一般・細菌検査係
		血液・細胞診検査係	血液・細胞診検査係
		血清・生化学検査係	血清・生化学検査係
		心臓検査係	心臓検査係
		眼底検査係	眼底検査係
		循環器検査係	循環器検査係
		超音波検査係	超音波検査係
	環境保健課	環境調査係	環境調査係
	放射線課	特殊検査係	特殊検査係
		呼吸器系検査係	呼吸器系検査係
		消化器系検査係	消化器系検査係
		乳房検査係	乳房検査係
	健診課	健診係	健診係
	付属診療所	放射線係	放射線係

◀令和元年2月

局	部	課	係
医局	総務部	総務課	総務係
事務局		経理課	人事係
		会計係	会計係
		資材係	資材係
	事業推進部	地域学校健診課	地域健診企画係
		地域健診巡回係	地域健診巡回係
		学校健診企画係	学校健診企画係
		学校健診巡回係	学校健診巡回係
		産業健診企画係	産業健診企画係
		産業健診巡回係	産業健診巡回係
		施設健診係	施設健診係
		広報係	広報係
		健診調整・車両管理係	健診調整・車両管理係
		情報管理係	情報管理係
	情報管理部	統計・情報処理係	統計・情報処理係
		システム管理係	システム管理係
	健康推進部	健康推進課	健康推進係
		追跡調査係	追跡調査係
		看護係	看護係
	医療技術部	臨床検査課	一般・細菌検査係
		血液・細胞診検査係	血液・細胞診検査係
		血清・生化学検査係	血清・生化学検査係
		心臓検査係	心臓検査係
		眼底検査係	眼底検査係
		循環器検査係	循環器検査係
		超音波検査係	超音波検査係
	環境保健課	環境調査係	環境調査係
	放射線課	特殊検査係	特殊検査係
		呼吸器系検査係	呼吸器系検査係
		消化器系検査係	消化器系検査係
	付属診療所	乳房検査係	乳房検査係
	付属第一診療所		
	付属診療所		
	幼老統合事業部		

◀令和元年2月

局	部	課	係
事務局	県南センター	健診課	総務係
			健診係
			看護係
			検査係
			放射線係
	県南センター		
	付属診療所		

◀令和2年2月

局	部	課	係
医局	総務部	総務課	総務係
事務局		経理課	人事係
		会計係	会計係
		資材係	資材係
	事業推進部	地域学校健診課	地域学校健診企画係
		地域学校健診巡回係	地域学校健診巡回係
		産業健診企画係	産業健診企画係
		産業健診巡回係	産業健診巡回係
		施設健診係	施設健診係
		広報係	広報係
		健診調整・車両管理係	健診調整・車両管理係
		情報管理係	情報管理係
	情報管理部	統計・情報処理係	統計・情報処理係
		システム管理係	システム管理係
	健康推進部	健康推進課	健康推進係
		追跡調査係	追跡調査係
		看護係	看護係
	医療技術部	臨床検査課	一般・細菌検査係
		血液・細胞診検査係	血液・細胞診検査係
		血清・生化学検査係	血清・生化学検査係
		心臓検査係	心臓検査係
		眼底検査係	眼底検査係
		循環器検査係	循環器検査係
		超音波検査係	超音波検査係
	環境保健課	環境調査係	環境調査係
	放射線課	特殊検査係	特殊検査係

◀令和2年2月

局	部	課	係
事務局	医療技術部	放射線課	呼吸器系検査係
			消化器系検査係
			乳房検査係
	県南センター	健診課	総務係
			看護係
			検査係
			放射線係
	県南センター		
	付属診療所		
	付属第一診療所		
	幼老統合事業部		

[illegible]

令和2年9月現在

[illegible]

公益財団法人岩手県予防医学協会 歴代役員 .4

	氏名	就任時所属団体職名	1970	1971	1972	1973	1974	1975	1976	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
			昭 45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	平元	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	令元	令 2
理事	藤尾 東泉	岩手県農業協同組合中央会長																																											16.06	17.06							
	和田 利彦	岩手県医師会常任理事																																											16.06				20.04				
	八重樫幸治	岩手県保健福祉部長																																													17.05		19.03				
	久保 憲雄	岩手県農業協同組合中央会長																																											17.07				20.06				
	石垣 泰	岩手医科大学内科学講座糖尿病・代謝・内分泌内科分野教授																																													18.06						
	高橋 光男	岩手県予防医学協会事務局長																																											18.06			20.01					
	米澤 慎悦	岩手県予防医学協会事業推進部長																																											18.06								
	小原 紀彰	岩手県医師会長岩手県医師会長																																															19.01				
	川井 博之	株式会社岩手日報社常勤監査役																																															19.05	20.06			
	野原 勝	岩手県保健福祉部長																																															19.05				
	吉岡 邦浩	岩手医科大学放射線医学講座教授																																															19.06				
	久保田公宜	岩手県医師会常任理事																																															20.06				
	小野寺敬作	岩手県農業協同組合中央会代表理事会長																																															20.08				
	菅原 和彦	株式会社岩手日報社常勤監査役																																															20.08				
監事	宮田 実	宮田会計事務所長	70.12													83.09																																					
	永井 一三	永井法律事務所長	70.12													85.12																																					
	小川 清介	岩手県医師会監事									78.08										88.03																																
	小野寺 功	小野寺税務会計事務所長														85.05																																	09.11				
	大澤 三郎	大澤三郎法律事務所長														86.04																																	04.03				
	金野宏太郎	岩手県医師会監事														88.04										92.03																											
	小川 英治	岩手県医師会監事																							92.04																												
	道又 亨	岩手県医師会監事																											96.03																								
	本正 浩司	岩手県医師会監事																											96.04																								
	松下 壽夫	松下壽夫法律事務所長																																																			
	佐藤 誠之	岩手県医師会監事																																																			
	工藤 善規	工藤善規税理士事務所長																																																			
	遠藤 直樹	岩手県医師会監事																																																16.06		20.06	
	丹代 一志	昆司公認会計士・税理士事務所税理士																																																18.06			
	長野 隆行	岩手県医師会監事																																																	20.06		

令和 2 年 9 月現在

現職員名簿

[illegible]

三浦 一人 永島江利子 千葉 瑞穂 吉田 桂子 小林 理恵 山崎 千景	足立 育子 高橋 文枝 佐藤 陽子 渋谷 奈央	山田 毅彦 菊池 和子 藤原 素子 久保 祐子 金野はるみ 高屋敷江美子 山崎 浩子 箱崎千都子 清水 順子	川城 浩子 工藤 真紀 遠藤あゆみ 佐々木歩美 山下和花子 小野 史恵 中竹 ゆい 中田 愛美	高橋 直光 阿部 幹子
---	---	---	---	---------------------------

主任／臨床検査技師	川端久美子
主任／臨床検査技師	兼平 右子
主任／看護師	下村 清
臨床検査技師	高橋 祐子
循環器検査係	
係長／臨床検査技師	柳田 貴子
主任／臨床検査技師	佐藤 雅子
主任／臨床検査技師	畠山 香
主任／臨床検査技師	出口 小里
保健師	亀澤 美仁
保健師	千葉 温子
保健師	小原 胡秋
保健師	下屋敷美桜
保健師	佐藤 彩奈
看護師	小野寺麗佳
臨床検査技師	水野 久美
臨床検査技師	藤原 未侑
臨床検査技師	小坂加麻理
臨床検査技師	畠山 瑞生
臨床検査技師	石川 葵
臨床検査技師	佐々木倫実
臨床検査技師	小田中美咲
臨床検査技師	加藤 祐美
超音波検査係	
係長／臨床検査技師	剣吉 真弓
主任／臨床検査技師	齊藤 千秋
主任／臨床検査技師	三浦 由美
主任／臨床検査技師	佐々木教子
主任／臨床検査技師	関村 典子
臨床検査技師	浦波美和子
臨床検査技師	熊谷 由紀
臨床検査技師	北田 悠衣
臨床検査技師	秋田 早由

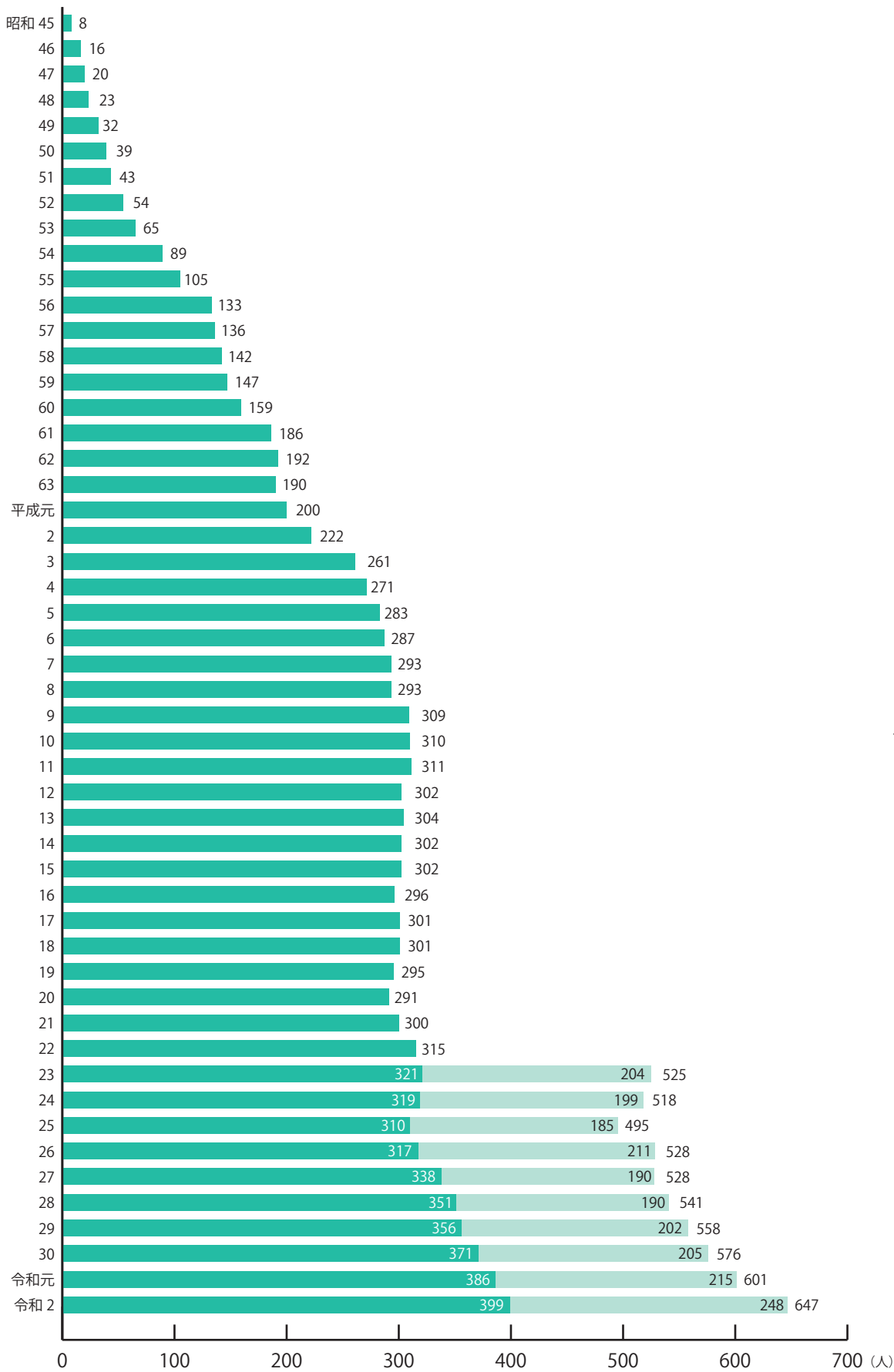
幼老統合事業部	主任／診療放射線技師 診療放射線技師 診療放射線技師 診療放射線技師 診療放射線技師 診療放射線技師 診療放射線技師 診療放射線技師	一方井久美子 原田 詩織 藤村 咲樹 鈴木 奈穂 細川 悠子 高橋 果穂 高橋 佐季 小笠原和美
	次長／臨床検査技師 シニアアドバイザー	小山 正範 折坂美知子
保育係	係長／保育士 管理栄養士 保育士 保育士 保育士 保育士 保育士 保育士 保育士 保育士 保育士 保育士 保育士 保育士 保育士 保育士 保育士	耕野 愛 板澤 真澄 森下 沙耶 山本 涼 米澤 幸恵 山内 渚 古屋敷瑠美 鎌田亜耶子 齋藤あかな 松館恵里奈 高橋 智 藤本 佳瑚 佐野峯佳子
	▼児童係 主事 主事 主任／保健師 介護福祉士 介護福祉士 生活相談員	工藤奈津子 山谷 紘大 小形真紀子 稲部 茉南 菊池亜由美 夏井 由香
▼介護係	主任／保健師 介護福祉士 介護福祉士 生活相談員	小形真紀子 稲部 茉南 菊池亜由美 夏井 由香
	▼介護係 主任／保健師 介護福祉士 介護福祉士 生活相談員	小形真紀子 稲部 茉南 菊池亜由美 夏井 由香

県南センター 県南センター長兼診療所長／医師 県南センター事務長(兼健診課長) 婦人科健診部長／医師 医師		佐藤日出夫 高島研二 川又靖貴 小川将	
健診課		佐藤 務	
総務係 課長補佐／臨床検査技師		佐藤 務	
健診係 主任 係長 係長 主任 主任 主任 主任 主任 主任 主事 主事 看護師		名郷根春美 齊藤 政志 佐藤 満 高橋 昭 加藤 紳一 北舘 潤一 伊藤 淳 吉田 周司 大石 毅朗 昆 文夫	
看護係 係長／看護師 主任／看護師 主任／看護師 看護師		高橋奈々子 重立美智子 菊地 純子 飯坂満奈美 阿部 祐子	
検査係 係長／臨床検査技師 看護師 臨床検査技師 臨床検査技師 臨床検査技師 臨床検査技師		瀬川 主子 佐藤 純 佐々木 修 菊地 裕子 高橋ゆかり 上村 莉那	

▼放射線係	臨床検査技師
係長／診療放射線技師	渡辺 孝明
主任／診療放射線技師	立花 優
主任／診療放射線技師	阿部 幸恵
診療放射線技師	盾石 拓
診療放射線技師	菊田 純
診療放射線技師	菊池 早紀
診療放射線技師	小野寺歩美

従業員数の推移・施設概要

■従業員数の推移



※平成23年以降の薄緑部分は正職員以外の常用雇用者
※各年の4月1日時点

■公益財団法人岩手県予防医学協会 概要

●所在地 本所

Big Waffle (ビッグワッフル) ・ふわり
〒020-8585 岩手県盛岡市北飯岡四丁目8番50号
TEL：019-638-7185 (代) FAX：019-637-1278

●県南センター

〒029-4503 岩手県胆沢郡金ヶ崎町西根前野209番地1
TEL：0197-44-5711 (代) FAX：0197-44-4853

●幼老統合施設 Cocoa

〒020-0857 岩手県盛岡市北飯岡四丁目8番45号

●事業内容

健康診断・人間ドック・健康支援・環境調査などの予防医学事業
保育・児童の健全育成および高齢者介護に関する事業

●登録・指定

- ・特定健康診査機関・特定保健指導機関
- ・全国健康保険協会管掌健康保険健診実施機関
- ・労働者健康保持増進（THP）サービス機関
- ・労災保険二次健康診断・特定保健指導指定機関
- ・労働衛生サービス機能評価 第81号認定機関
- ・結核予防会 JATA 健康ネットワーク事業実施機関
- ・予防医学事業中央会ヘルスアップネット健診実施機関
- ・全国労働衛生団体連合会会員協同制度提携機関
- ・日本総合健診医学会優良総合健診施設
- ・日本乳がん検診精度管理中央機構施設画像評価認定機関
- ・CDC／CRMLNによる国際標準化プロトコル（Phase-1・2）の認定
- ・日本臨床細胞学会認定施設
- ・人間ドック健診施設機能評価 第376号認定施設
- ・作業環境測定機関
- ・コグニサイズ促進協力施設
- ・プライバシーマーク付与認定 第14200087号

●全国組織

- ・予防医学事業中央会岩手県支部
- ・結核予防会岩手県支部
- ・日本人間ドック学会会員
- ・全国労働衛生団体連合会会員
- ・日本総合健診医学会会員
- ・日本作業環境測定協会会員

■職員構成

職員 398 名

●有資格者

医師 20 名
保健師 28 名
看護師 69 名
准看護師 7 名
管理栄養士 10 名
健康運動指導士 5 名
臨床心理士 1 名
臨床検査技師 80 名
衛生検査技師 4 名
診療放射線技師 33 名
超音波検査士 21 名
細胞検査士 6 名
薬剤師 1 名
胃がん検診専門技師 12 名
肺がん CT 検診認定技師 2 名
マンモグラフィ撮影認定技師 7 名
労働衛生コンサルタント 1 名
第1種作業環境測定士 6 名
第2種作業環境測定士 1 名
第1種衛生管理者 24 名
第2種衛生管理者 1 名
選別聴力検査 124 名
保育士 16 名
介護福祉士 2 名
生活相談員（社会福祉主事任用） 3 名

●検診車

循環器検診車 17 台
胸部 X 線検診車 21 台
胃部 X 線検診車 9 台
婦人科検診車 2 台
乳房 X 線検診車 3 台
超音波検査検診車 3 台
計：55 台

※すべて令和2年12月現在

公益財団法人岩手県予防医学協会

創立50周年記念誌

50周年事業検討委員会・記念誌作成ワーキンググループ

グループ長	米澤 慎悦	(理事・事務局長)
構 成 員	齋藤 学	(事業推進部事業管理課長)
	齋藤 江太	(総務部総務課)
	瀧音 守	(事業推進部施設健診課)
	齋藤 亮	(事業推進部産業健診課)
	齋藤 健一	(情報管理部情報管理課)
	上野 千尋	(情報管理部情報管理課)
	後藤 真由美	(健康推進部健康推進課)
	小西 誉子	(健康推進部健康推進課)
	遠藤 あゆみ	(医療技術部生理機能検査課)
	久保田 憲宏	(医療技術部放射線課)
	小形 真紀子	(幼老統合事業部介護係)
	吉田 周司	(県南センター健診課)
	林田 剛尚	(事業推進部事業管理課)
	原田 翔	(事業推進部事業管理課)

令和2年12月発行

発行元

公益財団法人岩手県予防医学協会
〒020-8585 岩手県盛岡市北飯岡四丁目8番50号

印刷

山口北州印刷株式会社

制作スタッフ

デザイン／相坂 織絵 (write a light)

編集・執筆／菊地 健二 (write a light) 桜庭 由季子 (write a light)

撮影／川代 大輔

※一部「財団法人岩手県予防医学協会創立40周年記念誌」の文章、デザインを使用しています